



今週のPOINT

国内株式市場

日経平均は落ち着きどころを探る展開へ

今週の分析銘柄 - FISCO Selection 8 -

NEC ネットエスアイ【東証1部 1973】ほか

テーマ別分析

新型コロナウイルス感染拡大で対策に関心増す

話題のレポート

来期増益確度の高い銘柄が選好される可能性に注目

スクリーニング分析

決算発表前に一段高期待の中小型株

今週から10-12月期決算発表が本格化

1	今週の市場見通し	国内株式市場	マーケット概観	3	
			新興市場	4	
		米国株式市場		5	
		為替市場	米ドル/円予想レンジ	6	
		債券市場	債券先物・長期国債利回り予想レンジ	6	
2	マーケットを読む	今週のポイント		7	
		日経平均株価		8	
3	今週の分析銘柄	FISCO Selection	NEC ネットズエスアイ 〈1973〉 東証1部	9	
			MonotaRO 〈3064〉 東証1部	10	
			レンゴー 〈3941〉 東証1部	11	
			イビデン 〈4062〉 東証1部	12	
			CKD 〈6407〉 東証1部	13	
			メイコー 〈6787〉 JASDAQ	14	
			浜松ホトニクス 〈6965〉 東証1部	15	
			中央化学 〈7895〉 JASDAQ	16	
			読者の気になる銘柄	日本電産 〈6594〉 東証1部	17
				アドバンテスト 〈6857〉 東証1部	17
			テクニカル妙味銘柄	テーオーシー 〈8841〉 東証1部	18
				関東電化工業 〈4047〉 東証1部	18
		4	カテゴリー考察	テーマ別分析	
スクリーニング分析				20	
先週の話題レポート				21	
信用需給動向				22	
5	連載コラム			23	

日経平均は落ち着きどころを探る展開へ

■新型コロナウイルスの懸念から日経平均3週ぶり下落

前週の日経平均は3週ぶりに下落した。17日のNYダウが5日続伸し、連日で過去最高値を更新した流れを受け、週初20日の日経平均も3日続伸となった。終値としては昨年12月17日以来、約1カ月ぶりに昨年来高値を更新。ただ、20日の米国市場が休場だったことから売買は低調だった。21日の日経平均は4日ぶりに大幅反落し、24000円を割り込んだ。株価指数先物に売りが出て下げ幅を広げるなか、新型コロナウイルスの拡大懸念から香港株が大きく下落したことなどが嫌気された。中国で発生した新型コロナウイルスによる肺炎患者の拡大によりアジア株がほぼ全面安となり、米国市場にも売りが先行して連休明け21日のNYダウは6営業日ぶりに反落した。22日の日経平均も米株安の流れを引き継いで小幅安で始まったものの、その後買い戻しが入りプラス圏へ浮上した。香港株が反発したことによって肺炎への過度な警戒感もいったん和らいだ。物的には、米アップルが台湾積体電路製造(TSMC)に半導体増産を要請したことなどが報じられ、東京エレクトロン<8035>など半導体関連株の一角で上げが目立った。買い手掛かり難のなかで23日の日経平均は反落。1ドル=109円台半ばと円高基調になったことに加え、中国・武漢市が新型コロナウイルスの感染拡大阻止のために公共交通機関の運行停止を発表したことが嫌気された。23日のNYダウは、新型コロナウイルスの感染拡大を巡り、中国政府が複数都市での移動制限措置を実施したことから、中国経済の減速懸念が強まり、3日続落となった。ただ、世界保健機関(WHO)が非常事態宣言を見送ったことから懸念が和らぎ、引けにかけては下げ幅を縮小。ナスダック総合指数が続伸し3日ぶりに過去最高値を更新したこともあり、24日の日経平均は反発で始まった。肺炎への懸念が根強く一時マイナス圏に沈んだものの、半日取引の香港株が小幅ながら反発したことなどが下支えとなり、引けにかけて持ち直した。前日の決算発表で通期の営業利益予想を下方修正した日本電産<6594>は、前日比プラスでスタート後に下落へ転じた。

■FOMC、ブレグジットにらみ業績相場に

今週の日経平均は落ち着きどころを探る展開となりそうだ。今週も新型コロナウイルスの感染拡大が投資家心理の重荷となり、全般に模様眺め気分が広がりそうだ。また、中国市場が春節で休場(香港市場は28日、上海市場は30日まで)となることで、肺炎騒動が落ち着くまでは地理的に近い日本株をヘッジ売りという動きになる懸念から、市場心理はリスクオフに傾いている。このほか、米連邦公開市場委員会(FOMC)が28日から29日にかけて開催される。米金融政策に変更はない見込みだが、

肺炎の感染拡大を受けてマーケットをにらんだハト派的な内容となる期待もある。また、英国の欧州連合(EU)離脱(ブレグジット)実現に必要な離脱関連法案が22日までに英上下両院を通過、欧州マーケットの落ち着きも期待され、ブレグジット問題ではあく抜け感も出てこよう。2月4日に開催されるトランプ米大統領の一般教書演説までは方向感が定まりにくい展開となることが予想されるなか、物色は企業の決算発表を手掛かりとした業績相場の色合いを強めてくるのが想定される。ハイテク株の先陣を切った日本電産の決算発表では、通期予想を下方修正する一方、自社株買いを発表し、株価は乱高下となった。出鼻をくじかれた形だが、今週は決算発表が本格化し、27日に日東電工<6988>、28日に信越化学工業<4063>、エムスリー<2413>、29日にファナック<6954>、キヤノン<7751>、NEC<6701>、アドバンテスト<6857>、30日にアンリツ<6754>、任天堂<7974>、東京エレクトロン<8035>、野村HD<8604>、NTTドコモ<9437>、31日にコマツ<6301>、日立製作所<6501>、TDK<6762>、みずほFG<8411>が発表を予定している。

■半導体が物色人気をリード

物的には、需要底入れ期待から中小型を中心とした半導体関連株の循環物色が注目される。米半導体大手インテルが23日発表した第4四半期決算は、利益と売上高が市場予想を上回ったほか、通期の売上高見通しも予想を上回り、半導体業界が低迷期を脱しつつあるとの市場の期待を膨らませている。24日のNY市場でインテル株は前日比8%高で引ける逆行高を見せており、関連株物色の支援材料として働いてこよう。24日の東証1部株価上昇率ランキングでも、マルマエ<6264>、三益半導体<8155>、山一電機<6941>などの半導体関連銘柄が上位を占めている。

■米10-12月期GDP、中国1月製造業PMI、EU10-12月期GDP

主な国内経済関連スケジュールは、28日に12月企業向けサービス価格指数、29日に1月消費動向調査、1月20-21日の金融政策決定会合の「主な意見」、31日に12月失業率・有効求人倍率、12月鉱工業生産、12月商業動態統計が予定されている。一方、米国など海外主要スケジュールでは、27日に米12月新築住宅販売件数、28日にFOMC(29日まで)、米12月耐久財受注、米11月S&PコアロジックCS住宅価格指数、米1月CB消費者信頼感指数、29日に米12月中古住宅販売仮契約、30日に英国金融政策発表、米10-12月期国内総生産(GDP)速報値、31日に中国1月製造業購買担当者景気指数(PMI)、EU10-12月期GDP、米12月個人所得・個人支出が予定されている。

マザーズ手控え続く、直近 IPO 銘柄への高評価や材料・テーマで物色

■メルカリが下押し、売買代金もやや低迷

今週の新興市場では、マザーズ指数が戻りの鈍い展開となりそうだ。JMDC<4483>やメドレー<4480>といった昨年12月上場組の一角などに買いが入っているものの、マザーズ指数への影響が大きいメルカリ<4385>は下げ止まりの兆しが見出せない。直近で1日のマザーズ売買代金は700~800億円程度まで減少しているが、2月に入ってから発表が本格化する新興企業の決算への警戒感も出てきて、積極的な買いは手控えられそうだ。比較的値動きの軽い材料株、テーマ株の短期物色が中心となるだろう。

今週は、1月27日に弁護士ドットコム<6027>、28日にマクアケ<4479>、31日にユナイテッド<2497>、セリア<2782>、東映アニメーション<4816>、テクノホライゾンHD<6629>、santec<6777>などが決算発表を予定している。弁護士コムは投資強化フェーズにあり、増収ペースの高さを維持できるかが焦点となる。昨年12月上場でクラウドファンディング運営のマクアケも成長期待をつなぐ内容が注目したい。

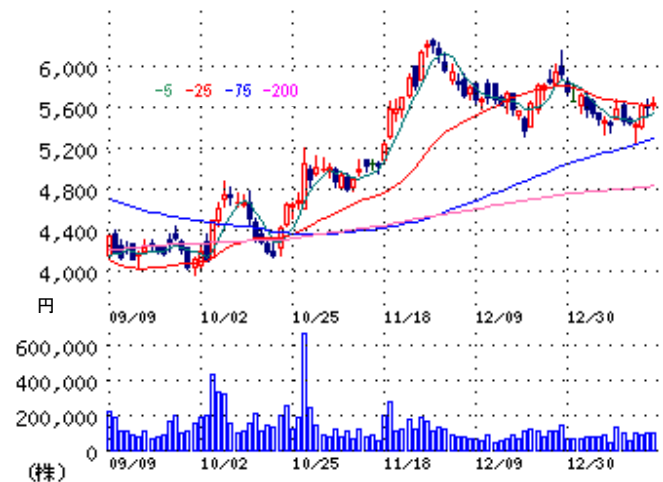
■AHCグループなど2社の上場発表

IPO関連では、コーユーレンティア<7081>（2月7日、ジャスダック）が1月28日、ジモティー<7082>（2月7日、マザーズ）が29日までブックビルディング期間となっている。また、先週はAHCグループ<7083>（2月25日、マザーズ）、Kids Smile HD<7084>（3月4日、マザーズ）の新規上場が発表されている。今年3~4番目の案件となる。

マザーズ指数



弁護士ドットコム<6027>



マクアケ<4479>



10-12 月期決算が山場

■先週の動き

20日(月)はキング牧師誕生日の祝日で米国株式市場は休場。連休明けは、中国で発生した新型コロナウイルスによる肺炎により、アジア株がほぼ全面安となり、米国株にも売りが先行。米国内でも、ワシントン州で同ウィルスの感染者が確認されたと伝わり、感染拡大への懸念から下落。週半ばに入り、新型コロナウイルスの感染拡大への対策で、中国政府が複数都市での移動制限措置を実施したことから同国経済減速への懸念が強まった。一方で、世界保健機関(WHO)が非常事態宣言を見送ったことから懸念が和らぎ、下げ幅は縮小した。しかし、中国で春節(旧正月)の大型連休中の旅行を取りやめる動きが相次いでいることに加えて、各国で中国への渡航禁止勧告が発令されるなど、既に米中貿易摩擦が鈍化の兆しが現れていた中国経済が、一段と落ち込むとの懸念から軟調推移となった。結局、週を通じて主要株価は下落。

航空機のボーイングは、737MAX機の運航再開について、当局からの承認は早くとも6-7月頃になるとの見通しを示し下落したものの、カルホーン新CEOは737MAX機が最終的に承認を得て運行再開することに自信を示し、下げ幅を縮小。大手行のモルガン・スタンレーは、シティグループによる投資判断引き下げを受け軟調推移。医薬品のジョンソン&ジョンソンは、決算内容が嫌気され売られた。ケーブルテレビのコムキャストは、有料テレビ放送の契約者数減少を受け下落。一方で、代替肉食品メーカーであるビヨンド・ミートは、コーヒーチェーンのスターバックスが植物由来の朝食メニュー拡大を発表し堅調推移。ITサービスのIBMや半導体のインテルは、決算内容が市場予想を上回り上昇。電気自動車のテスラは、一部アナリストによる目標株価引き上げを受け買われた。

■今週の見通し

引き続き新型コロナウイルスによる中国経済の動向を注視したい。春節の時期と重なり、中国の個人消費への影響が懸念される。今週は10-12月期主要企業決算が山場を迎える。ファクトセット社の集計によると、24日までに決算発表を終了したS&P500構成企業のうち、約7割が一株利益、約6割が売上高の予想を上回っており、これは概ね過去5年間の平均

値を上回る。また、1月28-29日にかけてFOMC(連邦公開市場委員会)が開催される。昨年12月開催時から株価は大きく上昇しているが、当局が米景気にどのような認識を持っているか確認したい。

今週は、携帯端末のアップル(28日)、半導体のAMD(28日)、SNSのフェイスブック(29日)、ソフトウェアのマイクロソフト(29日)、電気自動車のテスラ(29日)、ネット小売のアマゾン(30日)などの主要ハイテク各社の決算発表が予定されている。テスラは昨年の7-9月期決算が堅調であったほか、19年の納車台数見通し達成、中国工場からの納車開始などの好材料を受け、時価総額は1000億ドルを突破し、自動車メーカーで世界2位となった。決算では今後の業績見通しに注目したい。また、AMDは複数アナリストが2020年の半導体業界で優位なポジションを継続すると予想して目標株価を引き上げており、先週のインテルと同様に好決算に期待したい。

その他では、通信大手のスプリント(27日)やAT&T(29日)、ベライゾン(30日)、決済ネットワークのマスターカード(29日)やビザ(30日)、製薬のファイザー(28日)、複合企業のユニテッド・テクノロジーズ(28日)やゼネラル・エレクトリック(29日)、コーヒーチェーンのスターバックス(28日)、航空機のボーイング(29日)、ファストフードのマクドナルド(29日)、清涼飲料のコカ・コーラ(30日)、石油のエクソンモービルやシェブロン(31日)などの決算が控えている。マクドナルドは昨年11月に社内規定違反でステイブ・イースターブルックCEOが解任されており、経営戦略に変更があるか注目したい。ボーイングはカルホーンCEOが決算を待たずに会見し、737MAX問題の対応を急いでいるが、決算で悪材料の出尽くしを確認できるかが焦点となるだろう。

経済指標は、12月新築住宅販売件数(27日)、12月耐久財受注(28日)、1月消費者信頼感指数(28日)、10-12月期GDP速報値(30日)、12月個人所得・支出(31日)などの発表が予定されている。耐久財受注では、設備投資の先行指標となる非国防資本財受注から製造業の景気動向を確認したい。また、10-12月GDP速報値では個人消費の拡大を確認できるかが焦点となるだろう。

為替市場

米ドル・円 予想レンジ

108.20 円 ~ 110.20 円

今週のドル・円は伸び悩みか。今週発表の12月新築住宅販売件数、12月耐久財受注、1月消費者信頼感指数、10-12月期国内総生産などの主要経済指標は、まずまず良好な内容になると予想されている。特に住宅関連指標は堅調さが目立つ。ハイテク産業などの好業績も株高をけん引している。

ただ、米連邦準備制度理事会（FRB）は金利引き上げについて引き続き慎重姿勢を堅持するとみられ、中長期的な利上げ観測は台頭せず、リスク選好的なドル買い・円売りが拡大する可能性は低いとみられる。アジア、米国、欧州で新型コロナウイルスの感染による肺炎患者が増加していることもドル反発を抑える要因となりそうだ。

また、1ドル=110円台には輸出企業や一部投資家のドル売り注文が残されているようだ。この水準には短期筋などのドル売り興味も確認されており、対円でのドル上昇はある程度抑制されそうだ。

【米・10-12月期国内総生産（GDP）速報値】（30日発表予定）

30日発表の米10-12月期国内総生産（GDP）速報値が7-9月期の実績値+2.1%を上回った場合、株高や金利高を手がかりにドル買いが強まる可能性がある。

【米連邦公開市場委員会（FOMC）】（28-29日開催）

28-29日開催のFOMC会合では、政策金利の据え置きが決定される見込み。FOMC声明やパウエルFRB議長の見会で金利引き上げには慎重であることが表明された場合、ドル売り材料になるとみられる。

債券市場

債券先物予想レンジ

152.10 円 ~ 152.60 円

長期国債利回り予想レンジ

-0.035 % ~ -0.010 %

■先週の動き

先週（1月20日-24日）の長期債利回りはやや低下。中国・武漢市で確認された新型コロナウイルス感染の拡大を警戒して、リスク回避的な取引が広がったことが要因。世界保健機関（WHO）は23日、緊急事態の宣言を見送ったものの、新型コロナウイルスによる肺炎の発症者は中国国内で増加しており、24日までに25名が亡くなっていることから、リスク回避の債券買いは縮小しなかった。10年債利回りは20日の0.01%近辺から24日の取引で1月8日以来となる-0.026%近辺まで低下した。なお、日本銀行は1月20-21日に開いた金融政策決定会合で金融政策の現状維持を賛成多数で決定した。

債券先物3月限は強含み。151円99銭で取引を開始し、151円91銭まで下げた後に23日の夜間取引で152円55銭まで上昇し、152円33銭でこの週の取引を終えた。

■今週の見通し

今週（1月27-31日）の債券市場では、10年債の利回り水準はマイナス圏で推移する可能性がある。新型肺炎の感染拡大に対する警戒感は消えていないことから、安全逃避的な債券買いがただちに縮小する可能性は低いとみられる。月末に絡んだ長期債の需要増加が予想されることも利回り水準の反発を抑える要因となりそうだ。1月28-29日開催の米連邦公開市場委員会（FOMC）会合では、政策金利の据え置きが決定される見通し。金利据え置きが広く予想されており、債券市場での反応は限定的とみられる。

債券先物は主に152円台前半で推移か。国内外の株式市場の動向を意識した取引が主体となりそうだ。新型肺炎の感染者増加を警戒して株式市場の軟調地合いが続いた場合、債券先物は直近高値152円55銭を上回る可能性がある。

国内外で本格化する主力企業の決算発表を受け個別物色の展開に

先週の日経平均は上値の重い展開となった。週初は米国市場休場の影響で日中値幅はわずか 46 円にとどまる小動き、その後は、IMF の世界経済見直し下方修正、中国武漢で発生した新型コロナウイルスの感染拡大が警戒材料視された。国内でも主力株の 10-12 月期決算発表がスタート。実績値が想定を下回り、通期予想を下方修正した日本電産は週末に軟調な展開となった。一方、ディスコは上振れ着地や想定以上の 1-3 月期見通しが評価されることとなった。海外ではインテルが好決算を発表し時間外取引で急伸したが、翌日の国内半導体株へのポジティブ影響は限られた。

他に決算関連では、上方修正の鳥居薬品、システムサポート、ファルコ HD が上昇、丸三証券も業績速報が好感される。JSR は業績観測報道があく抜け感につながった。半面、RSTEC、日電硝子、ハピネットなどは業績下方修正を嫌気、GENKY やエイテッドは決算内容がマイナス視される。電通国際は上方修正で出尽くし感、東海カーボンは新年度の業績見通しが売り材料に。東京製鉄は想定以上の決算だったが先行き懸念拭えず上値重い動きに。再編関連では、前田建設の TOB 実施で前田道路が急伸、昭和飛行機もペインキャピの TOB が発表される。東芝機械も旧村上ファンドによる TOB 実施が伝わった。東芝やネットワンは循環取引の疑惑から大きく下げ、楽天は出店社の団体が公取委に調査要請と伝わり売られた。また、週を通して新型コロナウイルス関連への関心が続いた。

今週は主力企業の決算発表が集中することになるが、先週末は日本電産が予想以上に軟調な動きとなったほか、インテルの好決算による半導体株への波及効果も限定的にとどまっており、やや期待感の後退しつつあるイメージだ。決算発表後の出尽くし期待よりも、素直に好決算銘柄に関心が向かう展開と想定する。27日は日東電工、28日は信越化学、29日はLINE、NEC、アドバンテスト、ファナック、キヤノン、30日はOLC、富士通、アンリツ、任天堂、東京エレクト、三井住友、野村、JR東日本、ANA、ドコモ、31日はアステラス、エーザイ、コーセー、コマツ、日立、TDK、キーエンス、デンソー、みずほ、KDDIなどが決算発表を予定している。総じて半導体関連にはポジティブな決算が想定できよう。

海外でも、アップル、ファイザー、マイクロソフト、ボーイング、フェイスブック、アマゾン、キャタピラー、サムスン電子、アリババなど、国内企業に影響を与える決算発表が目白押し。新型コロナウイルスによる影響は、短期的には中国景気の下押し材料として懸念される。週末の中国製造業 PMI などはリスク要因となろう。また、中国の春節入りで注目されるインバウンド関連銘柄などにもマイナスの影響を与える公算が大きいとみられる。一方、決算発表本格化で物色対象銘柄が増えるため、集中的に買われてきたウイルス対策関連には資金の離散が懸念されよう。ほか、週末には英国の EU 離脱期限を迎え、あらためてユーロの動向などにも注目しておきたい。

先週動いた銘柄・セクター（東証1部・個別銘柄は他市場が優先市場のものを除く）

上昇率上位銘柄				下落率上位銘柄				業種別騰落率	
コード	銘柄	終値 (円)	騰落率 (%)	コード	銘柄	終値 (円)	騰落率 (%)	上位セクター	騰落率 (%)
1883	前田道路	3,650.0	38.63	7518	ネットワンシステムズ	2,172.0	-24.64	建設業	1.75
4465	ニイタカ	2,295.0	29.51	3667	enish	624.0	-18.54	不動産業	1.50
3475	グッドコムアセット	2,453.0	20.30	6619	ダブル・スコープ	916.0	-15.65	精密機器	1.09
5612	日本精鉄管	1,909.0	19.84	3660	アイスタイル	513.0	-14.36	その他製品	1.07
3896	阿波製紙	618.0	16.82	6653	正興電機製作所	939.0	-13.69	その他 金融業	0.80
1884	日本道路	7,500.0	16.82	7725	インターアクション	2,543.0	-13.50	サービス業	0.47
7868	廣済堂	939.0	15.50	3969	エイテッド	1,558.0	-13.15	卸売業	0.37
6387	サムコ	2,237.0	15.37	6185	SMN	830.0	-10.17	下位セクター	騰落率 (%)
4551	鳥居薬品	3,770.0	15.29	3678	メディアドゥホールディングス	3,325.0	-9.89	海運業	-4.22
4574	大幸薬品	4,010.0	14.90	6620	宮越ホールディングス	994.0	-9.88	鉱業	-3.99
4671	ファルコホールディングス	2,016.0	14.03	3854	アイル	2,030.0	-9.82	鉄鋼	-3.49
1824	前田建設工業	1,165.0	13.99	9267	Genky DrugStores	2,055.0	-9.79	空運業	-3.04
8155	三益半導体工業	2,555.0	13.86	2930	北の達人コーポレーション	629.0	-9.37	非鉄金属	-2.70
1881	NIPPO	2,748.0	13.60	3919	パイブドHD	1,930.0	-9.22	ゴム製品	-2.52
6706	電気興業	3,835.0	12.96	8114	デサント	1,870.0	-8.91	石油・石炭製品	-2.07

軟調か、25 日線下向き転換で目先は調整

■短期デッドクロス形成を窺う地合い

先週（1月20-24日）の日経平均は3週ぶりに下落した。1週間の下げ幅は214.08円と、前週の上昇分（190.69円）を帳消しにする格好となった。

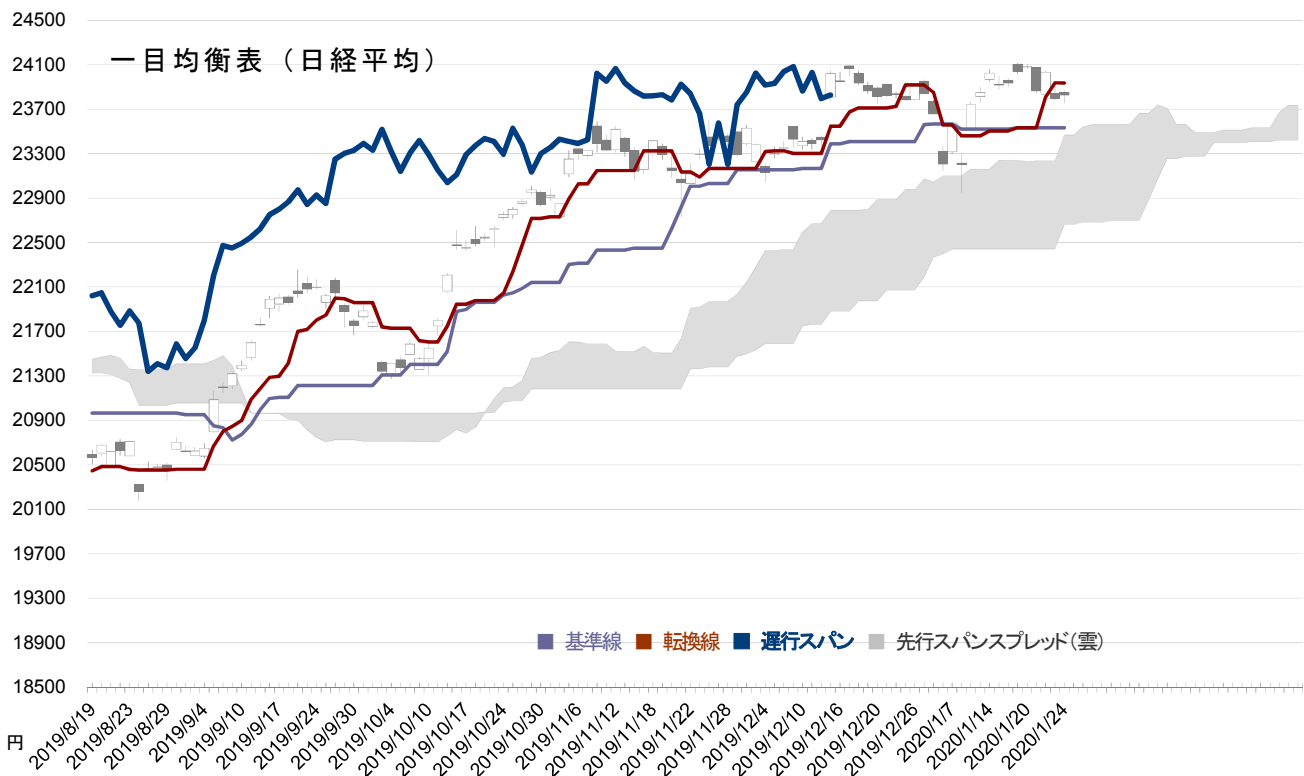
東証と大阪取引所の集計による投資部門別売買状況では、海外投資家は1月第2週（14-17日）、現物・先物合算で3週連続の売り越し。売り越し幅は2852億円（前週2975億円）だった。現物は3週ぶりに買い越しとなり、金額は751億円（前週は455億円の売り越し）だった。

先週の日経平均は上昇と下落を交互に繰り返し、週末24日までザラ場高値は5営業日連続で、ザラ場安値に関しても4日連続でそれぞれ切り下がった。週末終値は25日移動平均線をキープしたものの、25日線は下向きに転じている。下降中の5日線が25日線に上から接近して短期デッドクロス形成を窺う地合いになっており、目先の調整局面入りを示唆している。

今週の日経平均は軟調な展開となる可能性がある。8日ザラ場に付けた直近安値（22951.18円）から17日の昨年来高値

（24115.95円）までの上げ幅の半値押しに相当する23533.56円が下値支持線として意識されるなか、その下を走る75日線（先週末終値ベースで23197.13円）まではスピード調整の範囲内と位置づけられよう。一方、年初から24000円を超える水準での期間が短かったために上値は重いとみられており、反転に向かった場合でも戻りは限られそうだ。

日足の一目均衡表では先週末、雲上限をキープして終了したが、遅行線は弱気シグナルを発生し、三役好転後の強気形状が崩れた格好。今週半ばにかけて切り上がる雲上限が下値支持線となりそうだが、雲上限を下回ると相場の大勢は買い手優位からもみ合い局面へ変わり、もみ合いが長期化する可能性が増すことなる。ボリンジャーバンドでは、先週末まで2日連続でザラ場安値が中心線を下回り、+1σと+2σの間付近まで上げた17日ザラ場高値からの調整トレンドを形成している。今週も調整圧力が残り、-1σ（先週末終値ベースで23605円処）側への移行が予想される。



NEC ネットズエスアイ 〈1973〉 東証1部

決算発表を受けての一段高に期待

■29日に第三四半期決算を発表

29日に第3四半期の決算発表を控えている。上半期営業利益は43.7億円で前年同期比66.0%増と大幅増益、通期予想は上方修正しているものの、140億円で前期比9.6%増益の見通しであり、一段の上振れが期待できる状況とみられる。上半期受注高は前年同期比3%増だが、前期の海外大型案件の反動を除けば2ケタの伸びとなっており、業績に陰りは見られないであろう。社内データのデジタル化やテレワーク制度導入など、「働き方改革」に関連するソリューションなどが順調であるほか、5G移動通信基地局の設計・施工需要なども増加してきているもよう。

■連続増配や再編期待も評価ポイント

20年3月期は13期連続での増配を計画しているなど、株主還元姿勢も積極的に評価。また、NECが3割超の株式を保有しており、グループ再編の流れも注目材料となつてこよう。株価は高

売買単位	100 株
1/24 終値	4335 円
目標株価	4770 円
業種	情報・通信

値圏で推移と需給関係も良好、決算発表を契機に目先一段高の展開を想定したい。先週末終値から10%程度上昇した水準である4770円を目標株価とする。

★リスク要因

短期的な株価上昇ピッチの速さ。

1973: 日足

3600円レベルのもみ合い上放れ後は順調な上昇トレンド。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2016/3連	279,961	-4.2%	14,111	14,133	-12.7%	5,996	120.80
2017/3連	257,912	-7.9%	9,974	9,975	-29.4%	6,549	131.94
2018/3連	267,939	3.9%	11,057	10,957	9.8%	7,357	148.23
2019/3連	277,949	3.7%	12,774	13,023	18.9%	8,885	179.02
2020/3連予	300,000	7.9%	14,000	14,000	7.5%	9,000	181.31

MonotaRO 〈3064〉 東証1部

ネット通販の新規顧客獲得に向けた体制強化が進む

■国内は大企業向けが伸長、海外も改善傾向

1800万点を超える工場用間接資材のネット通販会社。中小企業製造業を中心に、大企業や個人向けにも販売する。2019年12月期は第3四半期までで約58万の新規顧客を獲得。10月から12月の月間新規顧客獲得数は平均7万件超と高水準。とりわけ大企業向けの販売が顧客数、売上ともに拡大している。今後はシステム開発強化や新ITプラットフォーム構築による取扱点数増への対応に加え、営業拠点開設等により大企業の購買管理システムへの連携企業数増加に向けた体制強化も継続する。海外では韓国で新規顧客獲得数が計画を上振れ、19年度の黒字化を見込む。インドネシアや中国も新規顧客獲得や初回購入率が改善傾向にある。今後も更なるサプライチェーン改善、リスティング広告やSEO強化に取り組む。

■3000円台回復を目指す

株価は昨年10月高値を付けた後は下落基調となっているが、

3064:日足

10月高値から下落傾向が続くも、直近は200日線が下支え。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2015/12連	57,563	28.1%	7,087	7,120	63.6%	4,439	36.04
2016/12連	69,647	21.0%	9,493	9,514	33.6%	6,368	51.46
2017/12連	88,347	26.8%	11,837	11,858	24.6%	8,464	68.21
2018/12連	109,553	24.0%	13,790	13,788	16.3%	9,515	38.32
2019/12連予	136,258	24.4%	16,536	16,530	19.9%	11,715	47.17

売買単位	100 株
1/24 終値	2711 円
目標株価	3000 円
業種	小売

直近は200日移動平均線レベルで下げ止まっている。目先は底打ち意識からのリバウンドを想定し、目標株価は節目の3000円とする。

★リスク要因

製造業や建設、自動車関連向けの需要減少、価格競争。

レンゴー 〈3941〉 東証1部

国内外での積極的なM&Aにより業容拡大を図る

■M&Aで段ボールや重包装関連の事業を拡大

段ボール製品と板紙製品が主力事業。プロモーションツールとしての段ボール製品にも注力する。2020年3月期上期は主力の板紙・紙加工関連や軟包装関連での製品価格改定が寄与し、利益は会社予想を上回って推移した。同社はM&A(合併・買収)による業容拡大に注力している。国内では6月に三洋加工紙、8月に樽谷包装産業を子会社化し、重包装関連を増強した。また、8月に武田紙器、9月に西原紙業を子会社化し、段ボールとSPツールを拡充した。さらに、海外では8月にドイツのトライコー社とグットマン社を子会社化し、欧州での重包装の事業拡大を図った。来期以降これらの子会社は通期で寄与することになり、国内外での業容拡大と収益力向上が続く見通し。

■中長期的な上昇基調が続く

株価は昨年10月安値を底に緩やかな上昇基調となっている。

売買単位	100 株
1/24 終値	817 円
目標株価	900 円
業種	パルプ・紙

直近は上値が重い、M&A をてことした成長期待を背景に中長期的な上昇基調継続を想定する。目標株価は昨年6月高値水準の900円とする。

★リスク要因

通販や宅配向け需要の鈍化、原材料価格などの更なる上昇。

3941: 日足

昨年11月に25日線と75日線がゴールデンデックロス、その後は75日線が下値支持線として機能。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2016/3連	532,534	1.9%	15,727	16,633	133.0%	9,816	39.64
2017/3連	545,489	2.4%	23,642	25,214	51.6%	13,876	56.04
2018/3連	605,712	11.0%	17,082	23,168	-8.1%	16,622	67.14
2019/3連	653,107	7.8%	25,292	27,454	18.5%	17,163	69.32
2020/3連予	700,000	7.2%	35,000	37,000	34.8%	25,000	100.97

イビデン〈4062〉東証1部 米アップルの決算に注目

■インテルの好決算で出直る

スマートフォンなどに使われるICパッケージ基盤では世界シェア約5割とトップを誇っている。主要顧客には米半導体大手インテルや米アップルなどがいる。インテルが23日発表した決算では、2020年の売上高は約735億ドルとの見通しを示し、市場予想(約722億ドル)を上回った。人工知能(AI)などの普及に伴って、データセンター向けなどを中心に高性能な基盤需要が拡大していることを意識させ、同社にも好影響を及ぼそう。また、28日に予定される米アップルの決算発表にも注目だ。廉価版のiPhone(アイフォーン)の発売が報じられており、決算内容とともに幹部の発言にも注目したい。

■2010年5月以来の3000円台も視野に

半導体需給の改善期待やインテルの好決算見通しなどを背景に、足元で株価は上昇基調をたどっており、14日には昨年来高

売買単位	100 株
1/24 終値	2713 円
目標株価	3000 円
業種	電気機器

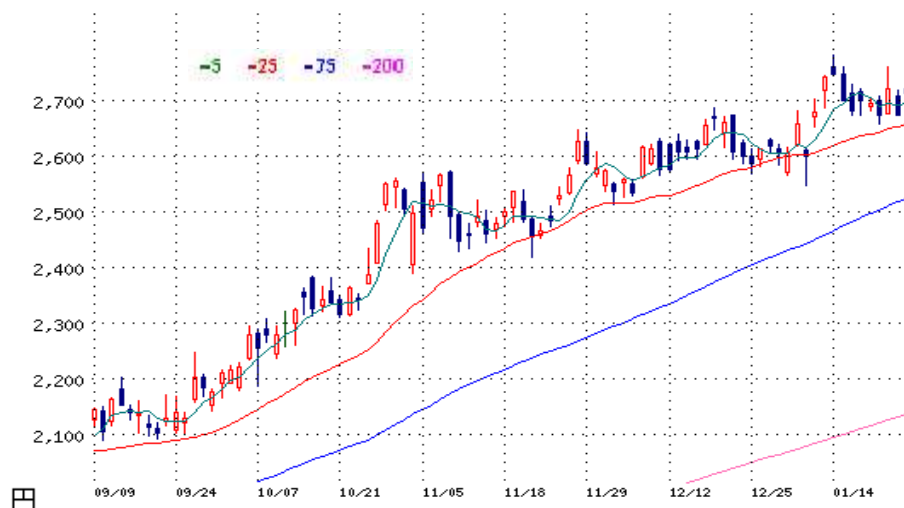
値2782円を付けた。その反動から調整局面入りも想定されるが、押し目買いスタンスで臨みたい。アップルが好決算を発表し、廉価版アイフォーンの発売など新たな材料が出れば、短期的に上昇ピッチを速める可能性があり、2010年5月以来となる3000円台乗せを目標に設定する。

★リスク要因

ICパッケージ基盤の不振など。

4062:日足

25日を下値支持線に上昇トレンド続く。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2016/3連	314,119	-1.2%	22,570	20,798	-33.6%	7,530	55.29
2017/3連	266,459	-15.2%	7,141	2,301	-88.9%	-62,848	-
2018/3連	300,403	12.7%	16,702	17,603	665.0%	11,583	83.21
2019/3連	291,125	-3.1%	10,137	12,600	-28.4%	3,306	23.66
2020/3連予	300,000	3.0%	17,000	17,000	34.9%	7,000	50.10

CKD 〈6407〉 東証1部

半導体製造装置向け投資は成長軌道へ

■半導体は用途拡大、製造装置需要押し上げ

日本半導体製造装置協会(SEAJ)が発表した2021年度までの日本製半導体・薄型パネル製造装置の需要予測によると、半導体製造装置は記録用半導体メモリーの投資回復により、20年度の販売額が前年度比8.0%増の2兆2311億円、21年度も同12.0%増となる見通し。薄型パネル製造装置とあわせた全体の販売額は21年度に同9.4%増の3兆89億円となり、初めて3兆円を突破する見込み。半導体は次世代通信規格「5G」の普及に加え、人工知能(AI)やIoT(モノのインターネット)向けなどに用途が拡大しており、今後も製造装置需要を押し上げる見通しだ。

■半導体関連の出遅れとして注目

同社は自動化技術などを基盤とした専用装置を開発しており、半導体や自動車などの製造現場で利用されている。海外でも中国を筆頭に5G投資が活発化しているほか、有機ELパネルへの

売買単位	100 株
1/24 終値	1981 円
目標株価	2340 円
業種	機械

投資もあり、業績拡大に寄与するだろう。出遅れ感のある半導体関連株として注目度が高まり、今後も株高をサポートしよう。18年6月の戻り高値(2340円)奪回が視野に入ることが想定され、これを目標株価に設定したい。

★リスク要因

半導体製造装置需要の鈍化など。

6407:日足

25日線を下値支持線に上昇基調続く。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2016/3連	88,117	5.7%	8,107	8,094	-7.3%	5,459	87.99
2017/3連	94,012	6.7%	9,580	9,771	20.7%	6,958	112.38
2018/3連	115,700	23.1%	12,472	12,469	27.6%	9,142	147.65
2019/3連	115,665	0.0%	5,429	5,425	-56.5%	4,793	77.42
2020/3連予	99,500	-14.0%	2,500	2,460	-54.7%	1,720	27.77

マイコー 〈6787〉 JASDAQ

中国企業と通信モジュール等で提携

■来期業績の回復を期待

車載、情報通信、産業・医療機器、ゲーム・遊技機向けのプリント基板の設計・製造及び EMS 事業を展開している。ベトナム製として初のスマートフォンの基板製造、実装、組立も手掛けている。1月14日には中国深セン市の通信モジュールの販売、IoT（モノのインターネット）機器の受託開発を手掛ける企業と業務提携し、日本及びベトナムで通信モジュールの販売、IoT機器の開発受託を展開することを発表した。スマートフォン市場低迷の影響から2020年3月期は前期比16%営業減益を見込み、株価も低迷してきたが、来期の回復を期待する展開となってきた。

■3000円台回復が目標に

19年5月安値1260円を起点に下値を切り上げるなか、ジャスダック時価総額上位の電子部品株として来期業績の回復期待が増す展開となり、昨年11月に株価水準を切り上げた。19年4月

売買単位	100 株
1/24 終値	2170 円
目標株価	3000 円
業種	電気機器

に付けていた昨年来高値 2396 円更新後の高値もみ合いから調整してきたが、13 週移動平均線レベルで一巡感が台頭するタイミング。直近高値を上抜けると価格帯別出来高で真空地帯となっており、3000 円の台回復が意識されそうだ。

★リスク要因

スマートフォン需要の低迷長期化。

6787:日足

75 日線と 200 日線は上向きをキープ。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2016/3連	95,287	4.8%	3,325	-491	-	-11,250	-
2017/3連	95,911	0.7%	5,788	2,981	-	1,767	54.14
2018/3連	108,542	13.2%	7,457	4,795	60.9%	4,373	160.34
2019/3連	118,910	9.6%	8,926	8,610	79.6%	6,743	257.65
2020/3連予	120,000	0.9%	7,500	6,300	-26.8%	5,300	202.49

浜松ホトニクス〈6965〉東証1部

業績モメンタム改善で第1四半期決算に期待

■18年7月高値が視界

先週はもみ合い上放れによる追従買いの動きで堅調な推移が続いた。18年7月の高値5070円が視界に入ってきており、目先は同水準奪回を意識していく展開を想定したい。信用需給面も良好とみられ、同高値水準接近に伴いショートカバーの動きなども強まりやすいだろう。先週には、医用機器用途の検出器・光源の需要が従来想定より強いとして、アナリストの業績予想や目標株価引き上げの動きも目立ってきている。19年9月期第4四半期の営業利益は5四半期ぶりの増益転換を果たしており、業績モメンタムの改善は、29日予定の第1四半期決算発表への期待にもつながっていく。半導体製造装置向けのウェイトも高く、半導体業界の環境改善などもフォローとなる。

■中期的な収益成長期待も高い

研究開発型の企業であり、高水準の R&D 投資は中期的な収

売買単位	100 株
1/24 終値	4835 円
目標株価	5170 円
業種	電気機器

益成長にもつながっていく。トヨタ〈7203〉が大株主の一角となっているなど、今後は自動車業界向けの展開本格化などにも期待。19年7月高値から8月安値までの倍返し水準となる5170円を目標株価と設定する。

★リスク要因

バリュエーション面の割安感は乏しい。

6965:日足

もみ合い上放れで新たな上昇トレンド入り。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2016/9連	121,852	1.0%	20,544	20,050	-18.7%	14,419	90.23
2017/9連	130,495	7.1%	22,849	24,037	19.9%	17,777	113.00
2018/9連	144,338	10.6%	27,263	28,088	16.9%	21,222	136.50
2019/9連	145,912	1.1%	25,403	26,277	-6.4%	19,918	128.67
2020/9連予	150,200	2.9%	26,900	27,500	4.7%	20,300	131.14

中央化学〈7895〉JASDAQ

廃プラ・食品廃棄ロス関連として注目

■三菱商事が親会社、業績急回復

三菱商事<8058>の子会社で樹脂製食品容器の大手。食品廃棄ロス関連として注目されている。中国でも事業展開しており、「中国政府がプラスチック製品の大規模な利用規制に踏み切る」と1月21日に報じられ、環境対応容器を手掛ける同社株はストップ高となった。また、2020年3月期上期(19年4-9月)業績は期初予想に対し上振れしており、継続企業の前提に関する疑義の注記を解消。期初から据え置かれている通期営業利益予想は前期比46%増の11億円で、2月10日に発表予定の第3四半期決算も注目される。

■目標株価は810円越え

テーマ人気を追い風として週足で大陽線を打ち立てた株価は、ストップ高を交え2012年4月以来となる700円台乗せも目前となってきた。12年4月に高値810円を付けており、目先はこの

売買単位	100 株
1/24 終値	653 円
目標株価	810 円
業種	化学

水準が目標として意識されてきそうだ。26週移動平均線とともに上昇する13週移動平均線が19年9月以降、下値サポートとして働いている。日足ベースでは上昇中の5日移動平均線が下値支持線となり、日々の流動性も増してきている。

★リスク要因

原材料価格の上昇。

7895:日足

切り上がる5日線に沿ったトレンド。



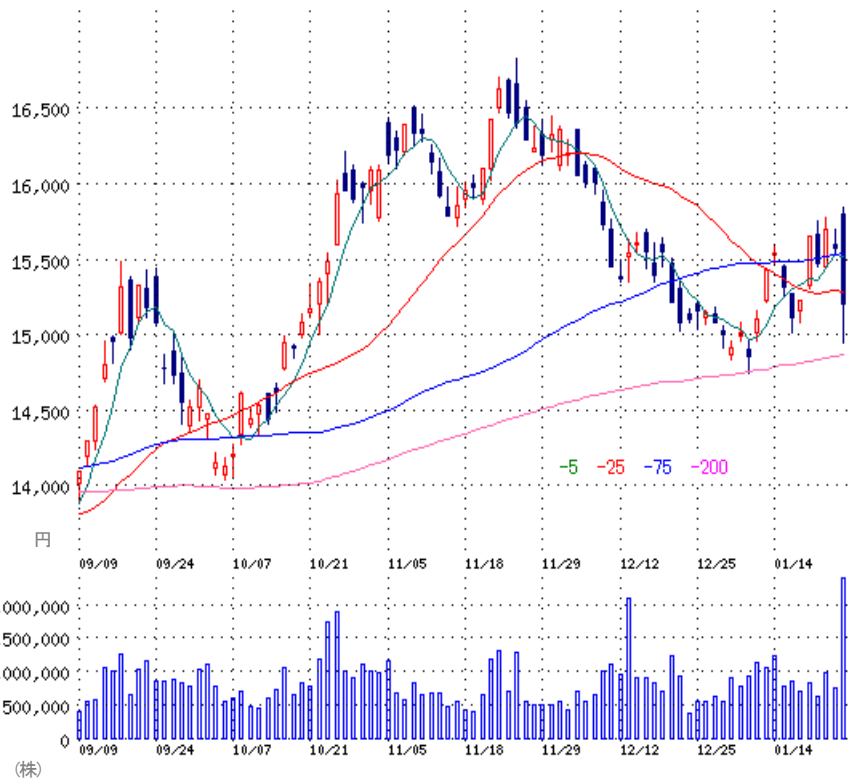
(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2016/3連	59,397	-2.6%	800	602	-	603	29.97
2017/3連	58,240	-1.9%	290	-179	-	-537	-
2018/3連	57,774	-0.8%	-1,721	-1,797	-	-5,350	-
2019/3連	52,261	-9.5%	752	417	-	1,084	53.84
2020/3連予	54,000	3.3%	1,100	800	91.8%	600	29.78

日本電産 東証1部<6594>/決算を受けて失望売り先行も見直し局面近い

先週末は買い先行後に伸び悩んで大幅続落。23日に第3四半期決算を発表し、10-12月期営業利益は327億円で前年同期比15.2%増益、市場コンセンサスを100億円程度下回った。トラクションモータの立ち上げ費用増などが影響し、通期予想も1500億円から1400億円に引き下げている。これを受けて、業績は底打ちの方向だが、回復力は鈍いとの見方が優勢に。

これまで決算発表が評価向上につながりやすかったものの、こうした事前の期待感の反動も強まったとみられる。市場の関心が半導体関連銘柄に傾注していることも、同社にとってはやや逆風と捉えられよう。ただ、注目されるトラクションモータの受注が想定以上に拡大するなど、評価を高めるべき余地も大きい。今後、自動車メーカーの決算発表などで、電動化の進展などが明確となれば、見直し余地も広がってこよう。



アドバンテスト 東証1部<6857>/関連企業の決算発表など多く期待材料視

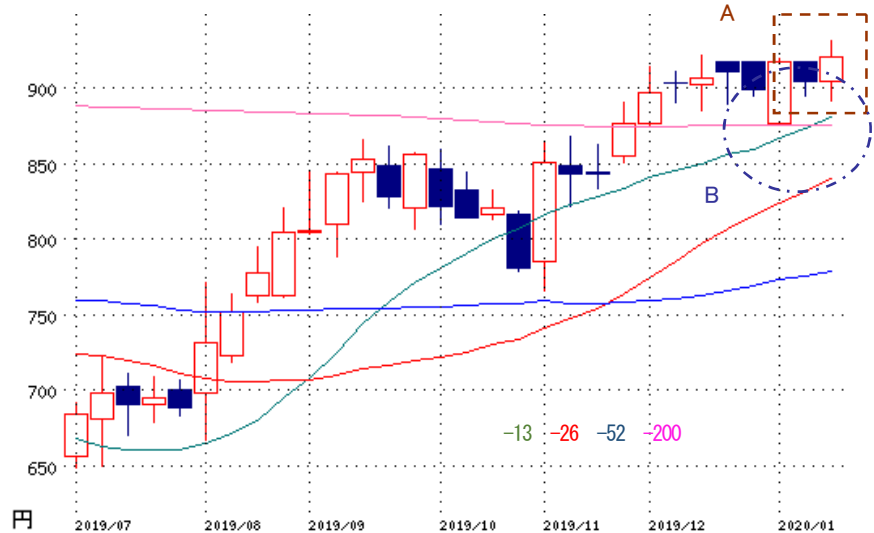
23日は大幅続伸で1月14日の高値を更新した。5Gの普及入りでメリットが期待できる銘柄として、市場の評価が高まる展開になっている。先々週にはみずほ証券が、投資判断を「買い」に格上げしているが、22日にはJPモルガンでも目標株価を5000円から7500円に引き上げている。また、信用取組も拮抗状態にあり、直近高値を更新したことで買い戻しの動きも強まる状況となったもようだ。

先週末は反落となったが、台湾TSMC、同業のテラダインに続き、インテルも好決算を発表しており、今週の同社や東京エレクトロ、韓国サムスン電子の決算なども期待材料となり得よう。さらには5G関連の代表格であるアンリツの決算なども刺激材料につながる可能性が高い。引き続き、需給面も良好な状態にあり、目先、踏み上げを交えた一段高の展開も十分に想定されよう。



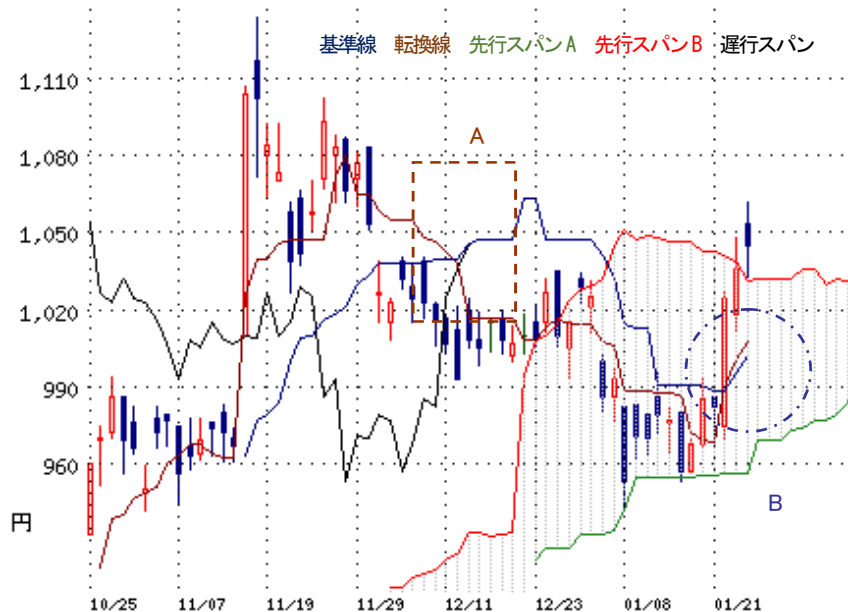
テーオーシー 東証1部(8841)

週足ベースのローソク足。昨年12月第3週から920円付近が強力な上値抵抗線として作用してきたが、先週1月22日には一昨年11月高値926円を超える932円まで上昇し、もみ合い圏を上抜いた格好となった(点線・四角A)。上向き基調の13週線が200週線を上抜いているなか、13、26、52週の各移動平均線も上向きとなっており、中長期の上昇トレンド継続を示唆している(点線・丸B)。



関東電化工業 東証1部(4047)

日足ベースの一目均衡表。先週は1月22日に遅行線が株価を上回って強気シグナル発生を再開(点線・四角A)。24日には昨年12月2日安値1051円を上端とするマドを埋めて短期的な調整完了を示唆するとともに、終値は雲上限を上回って三役好転が完成し、買い手優位の地合いを確認した。基準線とその上を走る転換線がともに上向いて短期的な上昇局面入りを示しており(点線・丸B)、昨年11月18日高値1134円奪回に向けた強気相場が予想される。



テーマ別分析: 新型コロナウイルス感染拡大で対策に関心増す

■インフルエンザや花粉症シーズンも意識

中国の湖北省武漢が発生地とされている新型コロナウイルスによる肺炎の感染拡大は、日本を含むアジアのほか米国などにも広がってきた。中国の専門家が人から人への感染を指摘するなか、1月24日から「春節（旧正月）」の7連休もあり、感染対策がメディアを通じて大きく伝えられている。

2003年の重症急性呼吸器症候群（SARS）、2015年の中東呼吸器症候群（MERS）が流行した折にも、株式市場では感染対策のためのマスク、消毒剤などの衛生用品、発熱者感知のサーモグラフィ関連銘柄が上昇した経緯がある。

発生地とされる中国武漢は自動車为主要産業で、日系メーカーも複数進出している。航空会社では客室乗務員がマスクの着用を始め、日本企業も現地事務所の社員にマスクの着用を徹底するなど対策を進める。インフルエンザ、花粉症シーズンも意識され、関連銘柄に関心が向きやすいタイミングとなっている。

■主な「コロナウイルス対策」関連銘柄

コード	銘柄	市場	1/24株価 (円)	概要
1802	大林組	東証1部	1,237.0	建物内の感染拡大を防ぐ入館管理システム「パンデミックゲート」を開発
3104	富士紡ホールディングス	東証1部	3,685.0	手術室向けシート、マスクなど不織布全般を取り扱い
3105	日清紡ホールディングス	東証1部	1,011.0	各種抗菌マスクを手掛ける
3107	ダイワボウホールディングス	東証1部	6,630.0	医療介護、生産現場、食品衛生分野向けマスクを手掛ける
3109	シキボウ	東証1部	1,240.0	ウイルス・細菌・花粉対策のマスク製品を製造
3161	アゼアス	東証2部	1,266.0	防護服販売の国内最大手
3417	大木ヘルスケアホールディングス	JASDAQ	1,547.0	一般用医薬品卸大手の一角
3593	ホギメディカル	東証1部	3,615.0	医療用不織布製品、滅菌包装材、各種医療用製品の大手メーカー
3604	川本産業	東証2部	1,391.0	医療・衛生材料の総合サプライヤー、マスクも主要製品
4241	アテクト	JASDAQ	1,628.0	衛生検査機器を手掛ける
4465	ニイタカ	東証1部	2,295.0	業務用洗浄剤など衛生用品を手掛ける
4558	中京医薬品	JASDAQ	462.0	二酸化塩素を利用した除菌製品「エアーマスク」シリーズを手掛ける
4574	大幸薬品	東証1部	4,010.0	ウイルスを不活性化させる製品「クレバリン」を持つ
6364	北越工業	東証1部	1,326.0	抗菌スプレーの原材料の開発・供給を展開
6701	日本電気	東証1部	5,120.0	パンデミック対策としての赤外線サーモグラフィを製品化
6946	日本アビオニクス	東証2部	1,570.0	発熱者スクリーニングの赤外線サーモグラフィを手掛ける
7963	興研	JASDAQ	2,175.0	産業用マスクのほか、医療施設用・一般用マスクも手掛ける
7980	重松製作所	JASDAQ	1,449.0	米国労働安全衛生研究所の規格に合格したマスク「N95マスク」を展開
8113	ユニ・チャーム	東証1部	3,699.0	「超立体サージカルマスク」で先行、インフルエンザ・花粉症対策関連

出所：フィスコ作成

決算発表前に一段高期待の中小型株

■今週から10-12月期決算発表が本格化

今週から国内企業の10-12月期決算発表が本格化する。上期業績進捗率の高い銘柄は好決算への期待が織り込まれる局面といえよう。とりわけ、主力株と比較して値動きの軽い中小型株は、短期間での値幅取り妙味が強まりやすいと考えられる。足元の株価パフォーマンスが好調で、決算が評価されてきた中小型株に一段の上値追いを期待したい。ただ、好決算発表が材料出尽くしと捉えられるケースも多いため、あくまで決算発表日までの値幅取りと位置付けたい。

スクリーニング要件としては、①3月期決算企業、②上期営業利益の進捗率が75%以上、③日経平均が終値ベースで直近安値をつけた19年8月26日からの株価騰落率が30%以上、④時価総額が100億円以上1000億円未満。

■営業利益好進捗銘柄

コード	銘柄	市場	1/24株価 (円)	時価総額 (億円)	決算発表予定 日	営業利益進捗 率 (%)	株価騰落率 (%)	予想 1株利益 (円)
1914	日本基礎技術	東証1部	402.0	124.0	2月14日	115.2	33.55	5.60
1975	朝日工業社	東証1部	3,485.0	237.0	2月7日	78.4	34.24	313.20
4549	栄研化学	東証1部	2,242.0	976.2	1月28日	84.5	48.48	70.50
5282	ジオスター	東証2部	507.0	159.9	2月7日	95.3	93.51	6.39
6246	テクノスマート	東証2部	972.0	120.5	2月7日	91.7	48.17	137.15
6428	オーイズミ	東証1部	587.0	132.1	2月12日	96.5	57.80	22.22
6882	三社電機製作所	東証2部	869.0	129.9	1月30日	90.5	31.67	8.48
7102	日本車輛製造	東証1部	3,185.0	467.4	1月29日	92.4	51.23	256.34
7823	アートネイチャー	東証1部	827.0	284.4	2月5日	86.1	34.47	62.40
7955	クリナップ	東証1部	700.0	262.1	2月6日	90.8	38.61	40.98
8023	大興電子通信	東証2部	1,011.0	140.2	2月7日	81.1	69.06	78.87
8793	NECキャピタルソリューション	東証1部	2,784.0	599.5	1月30日	82.0	35.21	301.86
9691	両毛システムズ	JASDAQ	3,490.0	122.5	1月28日	88.9	150.72	136.04
9873	日本KFCホールディングス	東証2部	3,225.0	723.2	2月12日	164.4	50.21	44.74
9980	MRKホールディングス	東証2部	257.0	260.3	未定	110.4	53.89	2.05

(注) 株価騰落率は昨年8月26日との比較

来期増益確度の高い銘柄が選好される可能性に注目

■日経平均 25,000 円程度までは株高局面継続か

J.P. モルガン証券は、「J.P. モルガン日本株ベストアイデア 1 月号」を発行し、その中で目先の日経平均は 25,000 円程度まで株高基調が続く公算が大きいとの見方を示している。地政学リスクの高まりを受け、2020 年は出だしこそ躓いたものの、すぐに日経平均は 24,000 円台を回復。景気回復への期待に水を差す材料・イベントは見当たらないことから、株高局面がしばらく続く公算が大きいと考察している。ただ、業績予想がプラスに転換し、EPS 予想の切り上がりを伴う形での株高局面へと移行するのは、現時点ではハードルが高いとも指摘。PER がある程度上昇してしまえば株価は一旦頭打ちとなる公算が大きいとし、同証券では TOPIX ベース 12 カ月先予想 PER 上限を 15 倍程度と見ていることから、これに基づき日経平均の高値想定を 25,000 円程度と推察している。また、バリュウ、シクリカル、リバーサル一辺倒ではなく、来期増益の確度が高い銘柄が選好される傾向が強まる可能性にも注目している。同レポートでは、同証券の 1 月ターゲット銘柄を掲載している。

■1 月のターゲット銘柄(JP.モルガン証券)

コード	企業名
4062	イビデン
6702	富士通
6758	ソニー
8035	東京エレクトロン
8591	オリックス

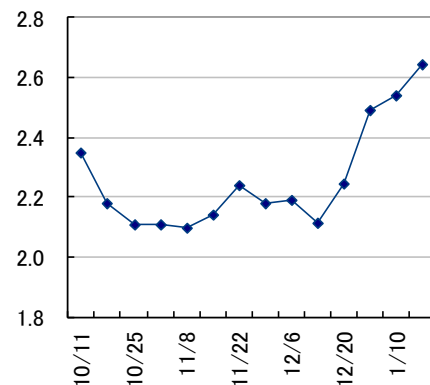
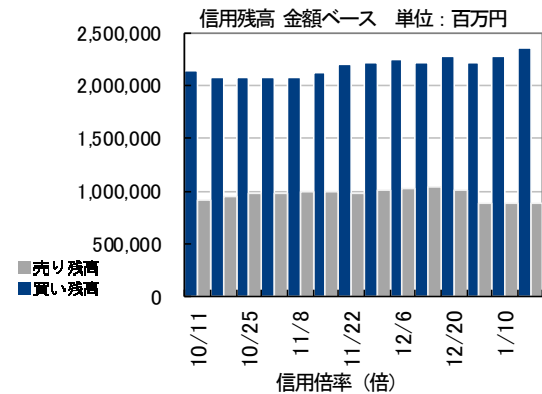
※出所:JP.モルガン証券レポートより引用

信用買い残が大幅に増加

1月17日時点の2市場信用残高は、買い残高が841億円増の2兆3584億円、売り残高が28億円減の8921億円。買い残高は2週連続で増加し、売り残高は2週ぶりに減少した。また、買い方の評価損益率は-10.86%から-10.60%、売り方の評価損益率は+2.18%から+2.35%に。なお、信用倍率は2.54倍から2.64倍へ。

この週（1月14日-17日）の日経平均は前週末終値比190.69円高の24041.26円。米政府が中国の「為替操作国」認定を取り消すと報じられたこと、ナスダック総合指数やS&P500指数が過去最高値を更新した流れを受け、3連休明け14日の日経平均は3日続伸。終値としては昨年12月17日以来、およそ1カ月ぶりに24000円台を回復。ただ、対中関税は米大統領選後まで維持されると伝わると、15日の日経平均は反落した。16日の日経平均は、第1段階の米中合意署名を通過したことなどが支えとなって反発。16日のNYダウは、週間新規失業保険申請件数が予想より減少、12月小売売上高も堅調と好材料が揃ったことで4日続伸した。これを受け、17日の日経平均は24000円を回復して寄り付き、12月17日の昨年来高値24091.12円（取引時間中）を更新。昨年10-12月期の中国国内総生産（GDP）成長率なども安心感を与えた。

個別では、スズキ<7269>の信用倍率は1.25倍から0.29倍に。組織改革を発表した他、国内証券による格上げ観測も材料視される中、リバーサルの流れが強まり、買い方の利益確定に対して、新規売りが積み上がった。ファーストリテイ<9983>は、米中の第1段階合意を受けて先物主導で上昇する中、インデックスに絡んだ資金が流入。買い方が利食う一方で、新規売りが積み上がった格好か。



取組みが改善した銘柄

コード	市場	銘柄	1/24終値 (円)	信用買残 (1/17:株)	信用売残 (1/17:株)	信用倍率 (1/17:倍)	信用買残 (1/10:株)	信用売残 (1/10:株)	信用倍率 (1/10:倍)
7269	東証1部	スズキ	4,780.0	276,900	960,500	0.29	374,600	300,600	1.25
6902	東証1部	デンソー	4,766.0	407,900	409,800	1.00	454,000	207,300	2.19
9983	東証1部	ファーストリテイ	61,970.0	284,200	339,400	0.84	427,600	243,400	1.76
4063	東証1部	信越化	12,620.0	355,500	174,800	2.03	495,300	134,000	3.70
9064	東証1部	ヤマトHD	1,841.0	1,750,700	586,100	2.99	1,946,000	365,500	5.32
7545	東証1部	西松屋チェ	941.0	123,600	1,091,500	0.11	102,700	537,000	0.19
6481	東証1部	THK	3,095.0	274,500	331,700	0.83	365,000	262,400	1.39
2371	東証1部	カカクコム	2,940.0	99,700	605,200	0.16	137,600	537,800	0.26
6361	東証1部	荏原	3,280.0	80,300	416,000	0.19	27,900	92,600	0.30
7261	東証1部	マツダ	951.0	1,790,100	1,536,500	1.17	2,061,700	1,115,800	1.85
3197	東証1部	すかいHD	2,070.0	345,900	1,112,400	0.31	511,200	1,164,000	0.44
9681	東証1部	ドーム	1,077.0	538,300	3,302,100	0.16	516,200	2,355,400	0.22
3382	東証1部	7&I-HD	4,216.0	297,700	290,100	1.03	366,400	266,300	1.38
6962	東証1部	大真空	2,083.0	189,500	738,700	0.26	240,400	693,200	0.35
8053	東証1部	住友商	1,664.5	2,657,800	826,800	3.21	2,852,500	667,500	4.27

コラム：米民主党は左派切り開始

11月のアメリカ大統領選に向け、各党の本格的な候補者選びがスタート。このうち、混戦模様の民主党では、党執行部のメディアを使った左派潰しが早くも支持者離れを誘発しかねない展開です。トランプ再選をアシストするプロセスと言えるでしょう。

民主党の候補者は現時点で10人を超えています。目先4人程度に絞られる公算です。ある大学による直近の世論調査ではトップがジョー・バイデン前副大統領、以下バーニー・サンダース上院議員、ピート・ブッディジェージ元サウスベンド市長、エリザベス・ウォーレン上院議員と続いています。ウォーレン氏は秋口まで人気が上昇していましたが、その後は失速し第4位に甘んじているようです。

目下、2月3日に行われるアイオワ州での党員集会が、本選の前哨戦として注目されています。同州はその時の情勢によって選挙結果が変わるスイングステートで、本選に向け一定の目安となります。前回の2016年の大統領選では、民主党のクリントン候補は40%あまりにとどまったのに対し、共和党のトランプ候補は50%超となって弾みをつけ、そのまま「まさか」の勝利に突き進みました。

今回の民主党の党員集会でバイデン氏のトップは変わりないとみられます。一方でサンダース、ウォーレンの両氏は同じ左派系で票を分け合うのに乗じてブッディジェージ氏、あるいはエイミー・クロブチャー上院議員が浮上するかもしれません。いずれにしても、左派系2氏の争いは激化しそうです。民主党執行部にとって、それは願ってもない理想的な展開と言えるのではないのでしょうか。

4年前を振り返ってみましょう。当初は泡沫候補とみられていたサンダース氏は反エスタブリッシュメントを訴え本命のクリントン氏に支持率で一時期リードします。しかし、執行部は大手メディアを抱え込み「女性初の大統領」を誕生させようと躍起でした。サンダース氏を抑えるためにあの手この手で結果を捻じ曲げたことも、後に明らかになりました。それがリベラル層の信認を失った要因です。

最近のCNNでの討論会では、ウォーレン氏がサンダース氏から今回の大統領選は「女性では勝てない」と過去に言われたとのニュースがクローズアップされました。サンダース氏はその手の不用意な発言はしないタイプで、実際それを否定しています。にもかかわらず、この討論会を仕切った女性キャスターは、サンダース氏がそのように発言したと決めつけて議論を進めようとする場面がありました。

CNNは2016年に「クリントン・ニューズ・ネットワーク」と揶揄（やゆ）されたほどで、民主党執行部とは一心同体とみられます。執行部は現時点でウォーレン氏に肩入れして左派どうしの対立をあおり、両者が自滅するシナリオを描いているのが見て取れます。民主党はサンダース氏を擁立してでもトランプ氏に勝つことより、トランプ氏には勝てそうもないバイデン氏を選出しようとするでしょう。トランプ再選はほぼ確実のようです。

※あくまでも筆者の個人的な見解であり、弊社の見解を代表するものではありません。

1	スケジュール	経済カレンダー	2-4
		決算カレンダー	5-11
2	レーティング	格上げ・買い推奨	12
		格下げ・売り推奨	13
3	投資主体別売買動向	総括コメント	14
		市場別データ	15
4	新規上場銘柄	結果とスケジュール	16
5	一目均衡表雲抜け銘柄	雲上抜け銘柄（東証1部）	17
		雲下抜け銘柄（東証1部）	18

1月27日~1月31日※全て日本時間で表示

日付	曜日	時間	内容
1月27日	月	17:00	ブ・FIPE消費者物価指数(週次)(1月23日まで1カ月間)
		18:00	独・IFO企業景況感指数(1月)
		24:00	米・新築住宅販売件数(12月)
		27:00	ブ・貿易収支(週次)(1月25日まで1カ月間)
			決算発表 日東電、JSR
			中・株式市場は春節(旧正月)のため休場(30日まで)
			香港・株式市場は春節(旧正月)のため休場(28日まで)
1月28日	火	08:50	企業向けサービス価格指数(12月)
		22:30	米・耐久財受注(12月)
		23:00	米・S&P/コアロジックCS20都市住宅価格指数(11月)
		24:00	米・消費者信頼感指数(1月)
			決算発表 エムスリー、オービック、信越化、日立化成
			米・連邦公開市場委員会(FOMC)(29日まで)
			米議会予算局(CBO)が経済・財政見通し
			決算発表 アップル、スターバックス、ファイザー、アドバンスト・マイクロ・デバイシズ 決算発表 ユナイテッド・テク、ロッキード、LVMHモエヘネシー・ルイヴィトン、SAP
1月29日	水	08:50	日銀金融政策決定会合における主な意見(1月20・21日分)
		08:50	日銀金融政策決定会合議事録公表(2009年7-12月開催分)
		09:30	豪・消費者物価指数(10-12月)
		10:10	国債買い入れオペ(残存1-3年、残存3-5年、残存5-10年)(日本銀行)
		14:00	消費者態度指数(1月)
		18:00	欧・ユーロ圏マネーサプライ(12月)
		21:00	米・MBA住宅ローン申請指数(先週)
		22:30	米・卸売在庫(12月)
		24:00	米・中古住宅販売成約指数(12月)
		28:00	米・連邦公開市場委員会(FOMC)が政策金利発表
			決算発表 アドテスト、オムロン、キヤノン、ファナック、ミスミG、NEC、日立ハイテ、日立建機、日野自、LINE
			米・FOMC終了後、パウエルFRB議長が記者会見
			米・ゴールドマン・サックス・グループが初の投資家デー開催
			決算発表 AT&T、GE、テスラ、フェイスブック、ボーイング、マイクロソフト 決算発表 マクドナルド、マスターカード、ノバルティス、ペイパル

1月27日~1月31日※全て日本時間で表示

日付	曜日	時間	内容
1月30日	木	06:45	NZ・貿易収支(12月)
		08:50	対外・対内証券投資(先週)
		08:50	貸出先別貸出金 法人(12月)
		15:30	日本取引所グループの清田CEOが定例会見
		16:00	両宮日銀副総裁が講演
		17:55	独・失業率(失業保険申請率)(1月)
		19:00	欧・ユーロ圏景況感指数(1月)
		19:00	欧・ユーロ圏消費者信頼感指数(1月)
		19:00	欧・ユーロ圏失業率(12月)
		21:00	英・イングランド銀行(英中央銀行)が政策金利発表
		22:00	独・消費者物価指数(1月)
		22:30	米・GDP速報値(10-12月)
		22:30	米・新規失業保険申請件数(先週)
			決算発表 アコム、アルプスA、オリランド、カンオ、コナミHD、ヒューリック、マキタ、ヤマトHD、三井住友H、三井住友F、中外薬
			決算発表 京セラ、任天堂、信中金、大日住薬、大東建、大ガス、富士通、小糸製、日本取引所、日精工、日本M&A、日清粉G
			決算発表 日立金、東エレク、東ガス、東電HD、JR東日本、JR東海、積水化、野村HD、NRI、ANAHD、ドコモ
			英・金融政策報告、カーニー総裁が記者会見
			決算発表 アマゾン、イーライリリー、コカ・コーラ、ピザ、ペライゾン、UPS、ドイツ銀行
			決算発表 ボルボ マーシュ・アンド・マクレンアン、ロイヤル・ダッチ・シェル、ロシュ、サムスン電子
		1月31日	金
08:30	失業率(12月)		
08:30	東京CPI(1月)		
08:50	小売売上高(12月)		
08:50	鉱工業生産(12月)		
08:50	百貨店・スーパー売上高(12月)		
10:00	中・製造業PMI(1月)		
10:00	中・非製造業PMI(1月)		
10:00	中・総合PMI(1月)		
13:00	自動車生産台数(11月)		
14:00	建設工事受注(12月)		
14:00	住宅着工件数(12月)		
19:00	欧・ユーロ圏GDP速報値(10-12月)		
19:00	欧・ユーロ圏消費者物価コア指数(1月)		
20:30	印・インフラ産業8業種(12月)		
21:00	南ア・貿易収支(12月)		
21:30	印・年間GDP予想(2019年)		
21:30	ブ・基礎的財政収支(12月)		
22:30	米・個人所得(12月)		
22:30	米・個人消費支出(12月)		
22:30	米・個人消費支出(PCE)価格コア指数(12月)		
22:30	米・雇用コスト指数(10-12月)		
23:45	米・MNIシカゴ購買部協会景気指数(1月)		
24:00	米・ミシガン大学消費者マインド指数(1月)		
	決算発表 みずほFG、りそなHD、アステラ薬、エーザイ、キーエンス、コーセー、エプソン		
	決算発表 デンソー、メディパル、ヤクルト、三菱自、中部電、京成、住友化、味の素、大和証G		
	決算発表 コマツ、小林製薬、小野薬、ガイシ、JAL、日通、日立、清水建、第一共、ALSOK、JR西日本		
	決算発表 豊田織、豊田通商、関西電、KDDI、リクシルG、SBI、SCSK、SGHD、TDK、TOTO、ZOZO		
	印・財政赤字(12月)		
	決算発表 エクソンモービル、キャタピラー		
	英・欧離脱期限		

■(米)12月耐久財受注**28日(火)午後10時30分発表予定**

(予想は、前月比+1.0%) 参考となる11月実績は前月比-2.1%。大手自動車会社のストライキ解消で自動車・同部品は増加したが、軍用機・同部品が大幅に減少したことが要因。12月については、軍用機・同部品の受注はやや増加する可能性があること、自動車・同部品の受注も増加すると予想されており、全体的には11月実績をやや上回ることが予想される。

■(米)連邦公開市場委員会(FOMC)会合**29日(水)日本時間30日午前4時結果判明**

(予想は、金融政策の現状維持) 現行の政策金利は米中通商協議における第1段階の合意後も適切だが、通商問題などを巡る米中関係の不確実性が除去されたわけではなく、新型コロナウイルスの感染拡大などによって世界経済の減速傾向は変わらないと予想されていることから、1月28-29日に開かれる次回FOMC会合を含めて、米国の金融政策は長期間変更なしの状態が続く見込み。

■(米)10-12月期国内総生産(GDP)速報値**30日(木)午後10時30分発表予定**

(予想は、前期比年率+2.2%) 参考となるアトランタ連銀の経済予測モデル「GDPNow」の試算(1月17日時点)では前期比年率+1.8%とされている。ただし、12月分の経済指標の一部はやや改善していることから、予測モデルの成長率予想を多少上回る可能性がある。市場予想は妥当な水準か。

■(欧)10-12月期ユーロ圏域内総生産速報値**31日(金)午後7時発表予定**

(予想は、前年比+1.1%) 12月のユーロ圏景況感指数は上昇していること、家計支出の増加、工業生産はやや拡大しつつあることから、ユーロ圏の景気はやや持ち直しの兆しがみられる。大幅な改善は期待できないものの、前年比1%台前半の成長となる可能性が高い。

※括弧内は決算説明会の予定日。なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	
1月27日	2926	篠崎屋	東証2部	15:00	1月29日	9782	ディーエムエス	ジャスタックス	15:00	
	3132	マクニカ・富士エレ ホールデ	東証1部	15:00		1723	日本電技	ジャスタックス	15:00	
	3157	ジュテックホールディングス	東証1部	15:00		1734	北弘電社	札幌		
	3635	コエーテックホールディングス	東証1部	16:00		1967	ヤマト	東証1部	15:00	
	4185	JSR	東証1部	15:00		1973	NECネットエスアイ	東証1部	11:00	
	4973	日本高純度化学	東証1部	15:00		2335	キューブシステム	東証1部	11:00	
	5906	エムケー精工	ジャスタックス	15:00		2491	バリューコマース	東証1部		
	5936	東洋シヤッター	東証1部	16:00		2540	養命酒製造	東証1部	15:00	
	6027	弁護士ドットコム	東証マザーズ	15:00		2714	ブラマテルズ	ジャスタックス	15:00	
	6161	エステック	東証2部	15:00		2760	東京エレクトロニクス デバイス	東証1部	15:30	
	6200	インソース	東証1部	17:00		3077	ホリイフードサービス	ジャスタックス	14:00	
	6988	日東電工	東証1部	16:00		3658	イーブイニシアティブジャパン	東証1部	15:00	
	6999	KOA	東証1部			3844	コムチュア	東証1部	15:00	
	7460	ヤギ	東証2部	16:00		3850	エス・ティ・ティ・データ・インフラマート	東証2部	15:00	
	7466	SPK	東証1部	15:00		3912	モバイルファクトリー	東証1部	12:00	
	7970	信越ポリマー	東証1部	15:00		3938	LINE	東証1部	15:30	
	8628	松井証券	東証1部	08:20		4099	四国化成工業	東証1部	15:00	
	8707	岩井コスモホールディングス	東証1部			4206	アイカ工業	東証1部		
	8897	タカラレーベン	東証1部			4290	プレステージ・インターナショナル	東証1部	16:00	
	8903	サンウッド	ジャスタックス	16:00		4362	日本精化	東証1部	16:00	
	9058	トランコム	東証1部	16:00		4366	ダイソーケミックス	東証2部	16:00	
	9663	ナガワ	東証1部	15:00		4517	ビオフェルミン製薬	東証1部		
	1月28日	1381	アクシーズ	ジャスタックス			4679	田谷	東証1部	09:00
		1869	名工建設	名証2部			4751	サイバーエージェント	東証1部	15:00
		1934	ユアテック	東証1部		16:00	4826	CIJ	東証1部	15:00
		2413	エムスリー	東証1部		15:00	4928	ノビアホールディングス	東証1部	15:00
3316		東京日産コンピュータシステム	ジャスタックス	15:00	4957	ヤスハラケミカル	東証2部	16:00		
3496		アズーム	東証マザーズ		5612	日本鉄鋼管	東証1部	15:00		
4063		信越化学工業	東証1部	15:00	5907	JFEコンテナ	東証2部	14:00		
4212		積水樹脂	東証1部	16:00	5911	横河ブリッジホールディングス	東証1部	15:00		
4217		日立化成	東証1部	15:00	6271	ニッセイ	東証2部	16:00		
4462		石原ケミカル	東証1部		6297	鉱研工業	ジャスタックス	15:00		
4479		マクアケ	東証マザーズ	15:00	6305	日立建機	東証1部	15:00		
4549		栄研化学	東証1部	15:00	6349	小森コーポレーション	東証1部	15:00		
4557		医学微生物学研究所	ジャスタックス	15:00	6414	川重冷熱工業	ジャスタックス	17:00		
4684		オービック	東証1部	15:00	6645	オムロン	東証1部	15:00		
4733		オービックビジネスコンサルタント	東証1部	14:00	6701	日本電気	東証1部	15:00		
4832		JFEシステムズ	東証2部	14:00	6857	アドバンテスト	東証1部	15:00		
5809		タツタ電線	東証1部	16:00	6858	小野測器	東証1部	13:00		
6210		東洋機械金属	東証1部	15:00	6945	富士通フロンテック	東証2部	15:00		
6325		タカキタ	東証1部	15:00	6946	日本アビオニクス	東証2部	16:00		
6337		テセック	ジャスタックス	15:00	6954	ファナック	東証1部	15:00		
6755		富士通ゼネラル	東証1部	16:00	6955	FDK	東証2部	15:00		
6798		SMK	東証1部	13:00	7102	日本車輛製造	東証1部	15:00		
6807		日本航空電子工業	東証1部	15:00	7191	イントラスト	東証1部	15:00		
7739		キヤノン電子	東証1部	15:00	7205	日野自動車	東証1部	15:00		
7820		ニホンフラッシュ	東証1部		7250	太平洋工業	東証1部	15:00		
7949		小松ウオール工業	東証1部	15:00	7299	フジオーゼックス	東証2部	15:00		
8060		キヤノンマーケティングジャパン	東証1部	15:00	7477	ムラキ	ジャスタックス	16:00		
8140		リョーサン	東証1部	16:00	7735	SCREENホールディングス	東証1部	16:00		
8208		エンチヨー	ジャスタックス		7751	キヤノン	東証1部	15:00		
8342		青森銀行	東証1部	15:00	7821	前田工織	東証1部	15:00		
8521		長野銀行	東証1部		7839	SHOEI	東証1部	15:00		
8566		リコーリース	東証1部	14:00	7995	バルカー	東証1部	15:00		
8818	京阪神ビルディング	東証1部	15:00	8036	日立ハイテクノロジーズ	東証1部	15:00			
8860	フジ住宅	東証1部	15:00	8076	カノークス	名証2部				
9277	総合メディカルホールディング	東証1部	16:00	8218	コメリ	東証1部	15:00			
9307	杉村倉庫	東証2部		8242	イチ・ツー・オー リテイリング	東証1部	15:00			
9478	SEホールディングス・アド・インキュベーション	ジャスタックス	15:00	8283	PALTAC	東証1部	15:00			
9691	両毛システムズ	ジャスタックス	15:00	8285	三谷産業	東証1部	15:00			

※括弧内は決算説明会の予定日。なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	
1月29日	8350	みちのく銀行	東証1部	15:00	1月29日	4552	JCRファーマ	東証1部	16:00	
	8708	藍澤證券	東証1部	14:00		4661	オリエンタルランド	東証1部	16:00	
	8772	アサックス	東証1部	15:00		4705	クリップコーポレーション	ジャスダックス	14:00	
	9039	サカイ引越センター	東証1部	14:00		4726	SBテクノロジー	東証1部	16:00	
	9436	沖繩セルラー電話	ジャスダックス	15:00		4761	さくらケーシーエス	東証2部	15:00	
	9474	ゼンリン	東証1部	16:00		4779	ソフトブレーン	東証1部	15:00	
	9506	東北電力	東証1部	15:00		4917	マンダム	東証1部	15:00	
	9536	西部瓦斯	東証1部	16:00		4921	ファンケル	東証1部	15:00	
	9551	メタウォーター	東証1部	15:00		4923	コタ	東証1部	16:00	
	9701	東京會館	東証2部	14:00		4951	エステー	東証1部	13:00	
	9708	帝国ホテル	東証2部	14:00		4956	コニシ	東証1部	16:00	
	9733	ナガセ	ジャスダックス	15:00		4980	デクセリアルズ	東証1部	15:00	
	9909	愛光電気	ジャスダックス	15:00		4987	寺岡製作所	東証2部	15:00	
	9962	ミスミグループ本社	東証1部	16:00		5104	日東化工	東証2部	16:00	
	1月30日	1775	富士古河E&C	東証2部		15:00	5202	日本板硝子	東証1部	15:00
		1832	北海電気工事	札幌			5334	日本特殊陶業	東証1部	16:30
1850		南海辰村建設	東証2部	17:00	5344	MARUWA	東証1部	15:00		
1878		大東建託	東証1部	11:00	5449	大阪製鐵	東証1部	13:00		
1930		北陸電気工事	東証1部	15:00	5484	東北特殊鋼	ジャスダックス	15:00		
1941		中電工	東証1部	15:00	5486	日立金属	東証1部	15:00		
1944		きんでん	東証1部	15:00	5603	虹技	東証1部	15:00		
2002		日清製粉グループ本社	東証1部	15:00	5659	日本精練	東証1部	15:00		
2127		日本M&Aセンター	東証1部	15:00	5703	日本軽金属ホールディングス	東証1部	14:00		
2151		タケエイ	東証1部	16:00	5781	東邦金属	東証2部	15:00		
2218		日糧製パン	札幌		5819	カナレ電気	東証1部	14:00		
2359		コア	東証1部	15:00	5992	中央発條	東証1部	14:00		
2412		ベネフィット・ワン	東証1部	16:00	5994	ファインシスター	東証2部	16:00		
2674		ハードオフコーポレーション	東証1部	14:00	6080	M&Aキャピタルパートナーズ	東証1部	15:00		
2692		伊藤忠食品	東証1部	14:00	6111	旭精機工業	名証2部			
2737		トーマンデバイス	東証1部	11:00	6256	ニューフレアテクノロジー	ジャスダックス	15:00		
2810		ハウス食品グループ本社	東証1部	15:00	6257	藤商事	ジャスダックス	15:00		
2894		石井食品	東証2部		6262	ベガスミシン製造	東証1部	15:00		
3003		ヒューリック	東証1部	11:00	6332	月島機械	東証1部	14:00		
3153		八洲電機	東証1部	15:00	6345	アイテコポレーション	東証1部	15:00		
3167		TOKAIホールディングス	東証1部	15:00	6364	北越工業	東証1部	13:00		
3199		綿半ホールディングス	東証1部	15:00	6454	マックス	東証1部	15:00		
3231		野村不動産ホールディングス	東証1部	15:00	6470	大豊工業	東証1部	14:00		
3250		イー・ディー・ワークス	東証1部		6471	日本精工	東証1部	15:00		
3275		ハウスコム	東証1部	11:00	6472	NTN	東証1部			
3388		明治電機工業	東証1部	15:00	6498	キッツ	東証1部	15:00		
3420		ケー・エフ・シー	東証2部		6504	富士電機	東証1部	15:00		
3426		アトムリビントック	ジャスダックス	15:00	6508	明電舎	東証1部	15:00		
3640		電算	東証1部	15:00	6516	山洋電気	東証1部	15:00		
3648		AGS	東証1部	16:00	6586	マキタ	東証1部	15:00		
3763		プロシップ	東証1部		6623	愛知電機	名証1部			
3771		システムリサーチ	東証1部	15:00	6676	メルコホールディングス	東証1部			
3799		キーウェアソリューションズ	東証2部	16:00	6702	富士通	東証1部	15:00		
4113		田岡化学工業	東証2部	15:00	6754	アンリツ	東証1部	15:00		
4204		積水化学工業	東証1部	13:00	6770	アルプスアルバイン	東証1部	15:00		
4205		日本ゼオン	東証1部	12:00	6788	日本トリム	東証1部	15:00		
4307		野村総合研究所	東証1部	15:00	6794	フォスター電機	東証1部	15:00		
4308		Jストリーム	東証マザーズ	15:00	6810	マクセルホールディングス	東証1部	15:00		
4327		日本エス・エイチ・エル	ジャスダックス	15:00	6823	リオン	東証1部	15:00		
4347		ブロードメディア	ジャスダックス	15:00	6826	本多通信工業	東証1部	15:00		
4348		インフォコム	東証1部	12:00	6864	エヌエフ回路設計ブロック	ジャスダックス			
4367		広栄化学工業	東証2部	13:00	6882	三社電機製作所	東証2部	15:00		
4461		第一工業製薬	東証1部	15:00	6912	菊水電子工業	ジャスダックス	16:00		
4506		大日本住友製薬	東証1部	15:00	6923	スタンレー電気	東証1部	15:00		
4519	中外製薬	東証1部	17:00	6952	カシオ計算機	東証1部	15:00			
4526	理研ビタミン	東証1部	16:00	6967	新光電気工業	東証1部	15:00			

※括弧内は決算説明会の予定日。なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
1月30日	6971	京セラ	東証1部	15:00	1月31日	9022	東海旅客鉄道	東証1部	16:00
	6973	協栄産業	東証1部	15:00		9037	ハマキョウレックス	東証1部	15:00
	6995	東海理化電機製作所	東証1部	14:00		9055	アルプス物流	東証2部	15:00
	7175	今村証券	ジャスダックス	15:00		9064	ヤマトホールディングス	東証1部	15:00
	7185	ヒロセ通商	ジャスダックス			9090	丸和運輸機関	東証1部	15:00
	7241	フタバ産業	東証1部	16:00		9202	ANAホールディングス	東証1部	15:00
	7276	小糸製作所	東証1部	16:00		9377	エージービー	ジャスダックス	16:00
	7278	エクセディ	東証1部	16:00		9380	東海運	東証1部	14:00
	7283	愛三工業	東証1部	15:00		9422	コネクシオ	東証1部	15:00
	7313	ティ・エス テック	東証1部	15:00		9437	NTTDコム	東証1部	15:00
	7464	セフテック	ジャスダックス	15:00		9501	東京電力ホールディングス	東証1部	16:00
	7518	ネットワンシステムズ	東証1部	15:00		9504	中国電力	東証1部	15:00
	7551	ウェズ	ジャスダックス	16:00		9507	四国電力	東証1部	13:00
	7559	ジーエフシー	ジャスダックス	15:00		9531	東京瓦斯	東証1部	16:00
	7570	橋本総業ホールディングス	東証1部			9532	大阪瓦斯	東証1部	15:00
	7774	ジャパン・ティッシュ・エンジニアング	ジャスダックG	15:00		9533	東邦瓦斯	東証1部	11:00
	7943	ニチハ	東証1部	15:00		9640	セゾン情報システムズ	ジャスダックス	15:00
	7945	コマンニー	東証2部	15:00		9686	東洋テック	東証2部	15:00
	7974	任天堂	東証1部	16:00		9742	アイネス	東証1部	16:00
	8011	三陽商会	東証1部	11:00		9744	メイテック	東証1部	11:00
	8014	蝶理	東証1部			9766	コナミホールディングス	東証1部	15:30
	8035	東京エレクトロン	東証1部	15:30		9795	ステップ	東証1部	15:00
	8044	大都魚類	東証2部	15:00		9799	旭情報サービス	東証2部	16:00
	8071	東海エレクトロニクス	名証2部			9889	JBCCホールディングス	東証1部	
	8137	サンワテクノス	東証1部	13:00		9919	関西スーパーマーケット	東証1部	15:00
	8160	木曾路	東証1部	14:00		9936	王将フードサービス	東証1部	15:00
	8303	新生銀行	東証1部	15:00		9950	ハチバン	ジャスダックス	16:00
	8304	あおぞら銀行	東証1部	16:00		9969	ショクブン	東証2部	16:00
	8309	三井住友トラスト・ホールディングス	東証1部			9986	蔵王産業	東証1部	15:00
	8316	三井住友フィナンシャルグループ	東証1部	16:00		9990	サクスパー ホールディング	東証1部	15:00
	8341	七十七銀行	東証1部	15:00		9991	ジェコス	東証1部	15:00
	8343	秋田銀行	東証1部	13:00		9995	グローセル	東証1部	15:00
	8363	北國銀行	東証1部	15:00		1352	ホウスイ	東証1部	16:00
	8366	滋賀銀行	東証1部	15:00		1514	住石ホールディングス	東証1部	15:00
	8382	中国銀行	東証1部	15:00		1777	川崎設備工業	名証2部	
	8383	鳥取銀行	東証1部	15:00		1788	三東工業社	ジャスダックス	15:00
	8537	大光銀行	東証1部	16:00		1798	守谷商会	ジャスダックス	15:00
	8572	アコム	東証1部	15:00		1803	清水建設	東証1部	13:00
	8589	アプラスフィナンシャル	東証1部	15:00		1911	住友林業	東証1部	13:00
	8604	野村ホールディングス	東証1部	15:00		1939	四電工	東証1部	16:00
	8609	岡三証券グループ	東証1部	11:00		1942	関電工	東証1部	13:00
	8613	丸三証券	東証1部	13:00		1946	トーエネック	東証1部	14:00
	8614	東洋証券	東証1部	16:00		1948	弘電社	東証2部	16:00
	8622	水戸証券	東証1部	13:00		1949	住友電設	東証1部	13:00
	8624	いちよし証券	東証1部	13:00		1950	日本電設工業	東証1部	15:00
	8692	だいこう証券ビジネス	東証1部	15:00		1959	九電工	東証1部	15:00
	8697	日本取引所グループ	東証1部	12:00		1972	三晃金属工業	東証1部	14:00
8699	澤田ホールディングス	ジャスダックス	16:00	1976	明星工業	東証1部	15:00		
8700	丸八証券	ジャスダックス	15:00	2003	日東富士製粉	東証1部	13:00		
8706	極東証券	東証1部	11:00	2053	中部飼料	東証1部			
8732	マネーパートナーズグループ	東証1部	15:00	2109	三井製糖	東証1部	15:00		
8771	イー・ギャランティ	東証1部		2114	フジ日本精糖	東証2部	14:00		
8793	NECキャピタルソリューション	東証1部	15:00	2139	中広	東証1部	16:00		
8803	平和不動産	東証1部	15:00	2148	アイティメディア	東証1部	15:00		
8864	空港施設	東証1部	15:00	2152	幼児活動研究会	ジャスダックス	16:00		
8871	ゴールドクレスト	東証1部	15:00	2175	エス・エム・エス	東証1部	15:00		
8892	日本エスコン	東証1部		2204	中村屋	東証1部	15:00		
8898	センチュリー21・ジャパン	ジャスダックス	15:00	2220	亀田製菓	東証1部	13:00		
9014	新京成電鉄	東証1部	14:00	2267	ヤクルト本社	東証1部	14:00		
9020	東日本旅客鉄道	東証1部	15:00	2282	日本ハム	東証1部	13:00		

※括弧内は決算説明会の予定日。なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
1月31日	2326	デジタルアーツ	東証1部	16:00	3778	さくらインターネット	東証1部	15:00	
	2331	総合警備保障	東証1部	14:00	3779	ジェイ・エスコムホールディングス	ジャスダックス	15:00	
	2332	クエスト	ジャスダックス		3793	ドリコム	東証マザーズ	15:00	
	2352	エイジア	東証1部	15:00	3835	eBASE	東証1部	16:00	
	2378	ルネサンス	東証1部	15:00	3836	アバント	東証1部		
	2393	日本ケアサプライ	東証2部	13:00	3839	ODKソリューションズ	ジャスダックス	15:00	
	2405	FUJIKOH	東証2部		3841	ジーダット	ジャスダックス	15:00	
	2410	キャリアデザインセンター	東証1部	16:00	3849	日本テクノ・ラボ	アンビシャス		
	2464	ビジネス・ブレイクスルー	東証1部	15:00	3891	ニッポン高度紙工業	ジャスダックス	15:00	
	2479	ジェイテック	ジャスダックスG		3908	コラボス	東証マザーズ	15:00	
	2481	タウンニュース社	ジャスダックス	15:00	3932	アカツキ	東証1部	15:00	
	2497	ユナイテッド	東証マザーズ	15:00	3945	スーパーバッグ	東証2部	16:00	
	2551	マルサンアイ	名証2部		3946	トーモク	東証1部	15:00	
	2594	キーコーヒー	東証1部	14:00	3956	国際チャート	ジャスダックス	15:00	
	2715	エレマテック	東証1部	15:00	4005	住友化学	東証1部	15:00	
	2729	JALUX	東証1部	11:00	4043	トクヤマ	東証1部	09:00	
	2782	セリア	ジャスダックス	15:00	4112	保土谷化学工業	東証1部	17:00	
	2802	味の素	東証1部	15:00	4216	旭有機材	東証1部	16:00	
	2805	エスビー食品	東証2部	15:00	4220	リケンテクノス	東証1部	15:00	
	2806	ユタカフーズ	東証2部	13:00	4229	群栄化学工業	東証1部	11:00	
	2814	佐藤食品工業	ジャスダックス	15:00	4248	竹本容器	東証1部	15:00	
	2818	ビエトロ	東証1部	15:00	4272	日本化薬	東証1部	16:00	
	2819	エバラ食品工業	東証1部	15:00	4284	ソルクシーズ	東証1部	15:00	
	2875	東洋水産	東証1部	12:00	4298	プロトコーポレーション	東証1部	10:00	
	2883	大冷	東証1部	14:00	4299	ハイマックス	東証1部	15:00	
	2892	日本食品化工	東証2部	16:00	4310	ドリームインキュベータ	東証1部		
	2908	フジッコ	東証1部	15:00	4318	クイック	東証1部	15:00	
	3004	神栄	東証1部	14:00	4333	東邦システムサイエンス	東証1部	13:00	
	3023	ラサ商事	東証1部	14:00	4341	西菱電機	東証2部	14:00	
	3079	ディー・アイ・エックス	東証1部		4345	シーティー・エス	東証1部	15:00	
	3092	ZOZO	東証1部		4368	扶桑化学工業	東証1部	16:00	
	3098	ココカラファイン	東証1部	15:00	4389	プロパティデータバンク	東証マザーズ	15:00	
	3099	三越伊勢丹ホールディングス	東証1部	15:00	4393	バンク・オブ・イノベーション	東証マザーズ	15:00	
	3104	富士紡ホールディングス	東証1部	11:00	4410	ハリマ化成グループ	東証1部	15:00	
	3116	トヨタ紡織	東証1部	14:00	4503	アステラス製薬	東証1部	12:00	
	3137	ファンデリー	東証マザーズ	15:00	4523	エーザイ	東証1部	12:00	
	3150	グリムス	ジャスダックス	15:00	4528	小野薬品工業	東証1部	12:00	
3173	Cominix	東証1部	15:00	4531	有機合成薬品工業	東証1部	13:00		
3190	ホットマン	ジャスダックス		4539	日本ケミファ	東証1部	15:00		
3209	カネヨウ	東証2部		4547	キッセイ薬品工業	東証1部	15:00		
3264	アスコット	ジャスダックス		4568	第一三共	東証1部	13:00		
3294	イーグランド	東証1部	15:00	4585	UMNファーマ	東証マザーズ	15:00		
3326	ランシステム	ジャスダックス	15:00	4615	神東塗料	東証1部	14:00		
3341	日本調剤	東証1部	15:00	4617	中国塗料	東証1部	13:00		
3352	パッファロー	ジャスダックス	15:00	4644	イマジニア	ジャスダックス	15:00		
3422	丸順	名証2部		4657	環境管理センター	ジャスダックス	16:00		
3433	トーカロ	東証1部	15:00	4658	日本空調サービス	東証1部	16:00		
3439	ミツ知	ジャスダックス	15:00	4659	エイジス	ジャスダックス	15:00		
3512	日本フェルト	東証1部	14:00	4685	菱友システムズ	ジャスダックス	17:00		
3513	イチカフ	東証1部	15:00	4695	マイスターエンジニアリング	東証2部	15:00		
3529	アツギ	東証1部	14:00	4718	早稲田アカデミー	東証1部	15:00		
3542	ベガコーポレーション	東証マザーズ		4743	アイティフォー	東証1部	16:00		
3564	LIXILビバ	東証1部	12:00	4762	エックスネット	東証1部	14:00		
3577	東海染工	東証1部	14:00	4765	モーニングスター	ジャスダックス			
3591	ワコールホールディングス	東証1部	16:00	4771	エフアンドエム	ジャスダックス	16:00		
3598	山喜	東証2部	15:00	4816	東映アニメーション	ジャスダックス	15:00		
3622	ネットイヤーグループ	東証マザーズ	15:00	4838	スペースシャワーネットワーク	ジャスダックス			
3630	電算システム	東証1部	15:00	4839	WOWOW	東証1部	13:00		
3666	テクノスジャパン	東証1部	16:00	4922	コーセー	東証1部	15:00		
3762	テクマトリックス	東証1部	15:00	4926	シーボン	東証1部	15:00		

※括弧内は決算説明会の予定日。なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
1月31日	4967	小林製薬	東証1部	15:00		6356	日本ギア工業	東証1部	13:00
	5008	東亜石油	東証2部	15:00		6360	東京自働機械製作所	東証2部	15:00
	5185	フコク	東証1部	16:00		6373	大同工業	東証1部	16:00
	5191	住友理工	東証1部	12:00		6382	トリニティ工業	東証2部	15:00
	5204	石塚硝子	東証1部	13:00		6391	加地テック	東証2部	
	5261	リソルホールディングス	東証1部	15:00		6395	タダノ	東証1部	15:00
	5280	ヨシコン	ジャスダックス			6413	理想科学工業	東証1部	16:00
	5287	イトーヨーギョー	東証2部	15:00		6419	マースグループホールディング	東証1部	16:00
	5332	TOTO	東証1部	15:00		6436	アマノ	東証1部	15:00
	5333	日本碍子	東証1部	15:00		6455	モリタホールディングス	東証1部	15:00
	5352	黒崎播磨	東証1部	15:00		6473	ジェイテクト	東証1部	13:00
	5386	鶴弥	東証2部	16:00		6484	KVK	ジャスダックス	15:00
	5388	クニミネ工業	東証1部	14:00		6488	ヨシタケ	ジャスダックス	15:00
	5410	合同製鐵	東証1部			6493	日鍛バルブ	東証2部	16:00
	5440	共英製鋼	東証1部	13:00		6501	日立製作所	東証1部	15:00
	5445	東京製鋼	東証1部	14:00		6518	三相電機	ジャスダックス	15:00
	5458	高砂鐵工	東証2部	13:00		6547	グリーンズ	東証1部	15:00
	5461	中部鋼板	名証1部			6553	ソウルダアウト	東証1部	
	5464	モリ工業	東証1部	13:00		6565	ABホテル	ジャスダックス	16:00
	5471	大同特殊鋼	東証1部	15:00		6591	西芝電機	東証2部	
	5481	山陽特殊製鋼	東証1部	15:00		6617	東光高岳	東証1部	15:00
	5482	愛知製鋼	東証1部	13:00		6629	テクノライオン・ホールディングス	ジャスダックス	16:00
	5491	日本金属	東証1部	11:00		6632	JVCケンウッド	東証1部	15:00
	5658	日亜鋼業	東証1部	15:00		6641	日新電機	東証1部	15:00
	5702	大紀アルミニウム工業所	東証1部	15:00		6659	メディアリンクス	ジャスダックス	15:00
	5726	大阪チタニウムテクノロジーズ	東証1部	15:00		6663	大洋工業	ジャスダックス	15:00
	5727	東邦チタニウム	東証1部	15:00		6724	セイコーエプソン	東証1部	15:00
	5807	東京特殊電線	東証1部	15:00		6727	ワコム	東証1部	15:00
	5820	ミツ星	ジャスダックス	16:00		6737	EIZO	東証1部	16:00
	5857	アサヒホールディングス	東証1部	15:00		6745	ホーチキ	東証1部	14:00
	5905	日本製罐	東証2部	15:00		6762	TDK	東証1部	15:00
	5909	コロナ	東証1部			6777	santec	ジャスダックス	15:00
	5928	アルメタックス	東証2部	16:00		6832	アオイ電子	東証2部	13:00
	5929	三和ホールディングス	東証1部	11:00		6837	京写	ジャスダックス	16:00
	5938	LIXILグループ	東証1部	13:00		6848	東亜ディーケーケー	東証1部	15:00
	5951	ダイニチ工業	東証1部	16:00		6861	キーエンス	東証1部	16:00
	5955	ヤマシナ	東証2部	15:00		6867	リーダー電子	ジャスダックス	15:00
	5956	トーソー	東証2部	13:00		6888	アクモス	ジャスダックス	
	5983	イワフチ	ジャスダックス			6902	デンソー	東証1部	11:00
	6022	赤阪鐵工所	東証2部	14:00		6925	ウシオ電機	東証1部	15:00
	6023	ダイハツディーゼル	東証2部	16:00		6928	エノモト	東証1部	15:00
	6028	テクノプロ・ホールディングス	東証1部	15:00		6932	遠藤照明	東証1部	16:00
	6035	アイ・アルジャパンホールディングス	東証1部	12:00		6938	双信電機	東証1部	15:00
	6042	ニッキ	東証2部	15:00		6960	フクダ電子	ジャスダックス	
	6103	オークマ	東証1部	15:00		6994	指月電機製作所	東証2部	13:00
	6104	東芝機械	東証1部	15:00		7022	サノヤスホールディングス	東証1部	
	6135	牧野フライス製作所	東証1部	15:00		7046	テクノスデータサイエンス・エ	東証マザーズ	
	6144	西部電機	東証2部			7148	FPG	東証1部	16:00
	6157	日進工具	東証1部	15:00		7150	島根銀行	東証1部	15:00
	6185	SMN	東証1部	15:00		7162	アストマックス	ジャスダックス	
	6186	一蔵	東証1部	15:00		7184	富山第一銀行	東証1部	15:00
	6189	グローバルキッズCOMPAN	東証1部			7211	三菱自動車工業	東証1部	
	6201	豊田自動織機	東証1部	11:00		7218	田中精密工業	ジャスダックス	15:00
	6222	島精機製作所	東証1部	15:00		7224	新明和工業	東証1部	16:00
	6292	カワタ	東証1部	12:00		7229	ユタカ技研	ジャスダックス	15:00
	6301	小松製作所	東証1部	15:00		7259	アイシン精機	東証1部	
	6302	住友重機械工業	東証1部	15:00		7274	ショーワ	東証1部	15:00
	6322	タクミナ	東証2部	16:00		7282	豊田合成	東証1部	14:20
	6331	三菱化工機	東証1部	16:00		7296	エフ・シー・シー	東証1部	15:00
	6355	住友精密工業	東証1部	15:00		7298	八千代工業	ジャスダックス	15:00

※括弧内は決算説明会の予定日。なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
1月31日	7321	関西みらいフィナンシャルグループ	東証1部	16:00	8096	兼松エレクトロニクス	東証1部	14:00	
	7323	アイペット損害保険	東証マザーズ		8133	伊藤忠エネクス	東証1部	13:00	
	7404	昭和飛行機工業	東証2部	15:00	8141	新光商事	東証1部	15:00	
	7412	アトム	東証2部		8157	都築電気	東証2部	16:00	
	7419	ノジマ	東証1部	15:00	8249	テクノアソシエ	東証2部		
	7421	カッパ・クリエイト	東証1部	15:00	8256	プロルート丸光	ジャスダックス		
	7422	東邦レマック	ジャスダックス	15:00	8308	りそなホールディングス	東証1部	16:00	
	7442	中山福	東証1部	16:00	8345	岩手銀行	東証1部	14:00	
	7459	メディカルホールディングス	東証1部	15:00	8349	東北銀行	東証1部	13:00	
	7475	アルビス	東証1部	14:00	8355	静岡銀行	東証1部	15:00	
	7476	アズワン	東証1部	16:00	8359	八十二銀行	東証1部	15:00	
	7483	ドウシシャ	東証1部	15:00	8364	清水銀行	東証1部	15:00	
	7500	西川計測	ジャスダックス		8365	富山銀行	東証1部		
	7504	高速	東証1部	15:00	8369	京都銀行	東証1部	15:00	
	7508	G-7ホールディングス	東証1部	15:00	8381	山陰合同銀行	東証1部		
	7510	たけびし	東証1部		8388	阿波銀行	東証1部	14:00	
	7527	システムソフト	東証1部	15:00	8411	みずほフィナンシャルグループ	東証1部	16:00	
	7537	丸文	東証1部	16:00	8473	SBIホールディングス	東証1部		
	7539	アイボホールディングス	ジャスダックス	13:00	8544	京葉銀行	東証1部	15:00	
	7575	日本ライフライン	東証1部	15:00	8550	栃木銀行	東証1部	15:00	
	7591	エクセル	東証1部	15:00	8551	北日本銀行	東証1部	15:00	
	7595	アルゴグラフィックス	東証1部	15:00	8585	オリエンコーポレーション	東証1部	15:00	
	7596	魚力	東証1部	15:00	8601	大和証券グループ本社	東証1部	15:00	
	7600	日本エム・ディ・エム	東証1部	15:00	8616	東海東京フィナンシャル・ホールディングス	東証1部	11:00	
	7646	PLANT	東証1部	15:00	8698	マネックスグループ	東証1部	11:00	
	7671	AmidAホールディングス	東証マザーズ	15:00	8709	インヴァスト証券	ジャスダックス	15:00	
	7709	クボテック	東証1部	15:00	8714	池田泉州ホールディングス	東証1部	16:00	
	7723	愛知時計電機	東証1部	13:00	8739	スパークス・グループ	東証1部		
	7732	トプコン	東証1部	15:00	8806	ダイビル	東証1部		
	7775	大研医器	東証1部	15:00	8877	エスリード	東証1部	13:00	
	7837	アールシーコア	ジャスダックス	15:00	8889	APAMAN	ジャスダックス		
	7838	共立印刷	東証1部	15:00	8920	東祥	東証1部	16:00	
	7840	フランスベッドホールディングス	東証1部	15:00	8938	グローム・ホールディングス	ジャスダックスG		
	7844	マーベラス	東証1部		9009	京成電鉄	東証1部	15:00	
	7855	カーディナル	ジャスダックスG	14:00	9021	西日本旅客鉄道	東証1部	15:00	
	7862	トッパン・フォームズ	東証1部	16:00	9040	大宝運輸	名証2部		
	7893	プロネクサス	東証1部	15:00	9044	南海電気鉄道	東証1部	14:00	
	7896	セブン工業	東証2部	16:00	9059	カンタホールディングス	東証2部	15:00	
	7897	ホクシン	東証1部	16:00	9062	日本通運	東証1部	13:00	
	7919	野崎印刷紙業	東証2部	15:00	9065	山九	東証1部	14:00	
	7923	トーイン	ジャスダックス	15:00	9086	日立物流	東証1部	15:00	
	7925	前澤化成工業	東証1部	16:00	9101	日本郵船	東証1部	12:00	
	7939	研創	ジャスダックス	15:00	9104	商船三井	東証1部	12:00	
	7940	ウェーブロックホールディングス	東証1部	15:00	9107	川崎汽船	東証1部	11:00	
	7942	ジェイエスピー	東証1部	15:00	9110	NSユナイテッド海運	東証1部		
	7947	エフピコ	東証1部	15:00	9115	明治海運	東証1部	13:00	
	7950	日本デコラックス	名証2部		9119	飯野海運	東証1部	14:00	
	7961	兼松サステック	東証1部	15:00	9143	SGホールディングス	東証1部	15:00	
7962	キングジム	東証1部	16:00	9179	川崎近海汽船	東証2部	11:00		
8005	スクロール	東証1部	15:00	9201	日本航空	東証1部	15:00		
8015	豊田通商	東証1部	16:00	9206	スターフライヤー	東証2部	15:00		
8018	三共生興	東証1部	15:00	9301	三菱倉庫	東証1部	13:00		
8025	ツカモトコーポレーション	東証1部	12:00	9311	アサガミ	東証2部	14:00		
8030	中央魚類	東証2部		9353	櫻島埠頭	東証2部			
8046	丸藤シートパイル	東証2部	15:00	9358	宇徳	東証1部	15:00		
8052	椿本興業	東証1部	16:00	9366	サンリツ	東証1部	16:00		
8070	東京産業	東証1部	16:00	9368	キムラユニティ	東証1部	15:00		
8075	神鋼商事	東証1部		9376	ユーラシア旅行社	ジャスダックス	16:00		
8081	カナデン	東証1部	14:00	9433	KDDI	東証1部	15:00		
8084	菱電商事	東証1部	11:00	9466	アイドマーケティングコミュ	東証1部			

※括弧内は決算説明会の予定日。なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
1月31日	9502	中部電力	東証1部	15:00					
	9503	関西電力	東証1部	15:00					
	9505	北陸電力	東証1部	15:00					
	9508	九州電力	東証1部	15:00					
	9509	北海道電力	東証1部	15:00					
	9511	沖縄電力	東証1部	15:00					
	9513	電源開発	東証1部	16:00					
	9534	北海道瓦斯	東証1部						
	9600	アイネット	東証1部	13:00					
	9658	ビジネスブレイン太田昭和	東証1部	16:00					
	9679	ハウライ	ジャスダックス	16:00					
	9687	KSK	ジャスダックス	15:00					
	9715	トランス・コスモス	東証1部	15:00					
	9719	SCSK	東証1部	15:00					
	9739	日本システムウエア	東証1部	15:00					
	9753	アイエックス・ナレッジ	ジャスダックス	15:00					
	9759	NSD	東証1部	15:00					
	9761	東海リース	東証2部	15:00					
	9826	JEUGIA	東証2部						
	9828	元気寿司	東証1部	16:00					
	9832	オートバックスセブン	東証1部	15:00					
	9878	セキド	東証2部	15:00					
	9882	イエローハット	東証1部						
	9927	ワットマン	ジャスダックス						
	9934	因幡電機産業	東証1部	11:30					
	9959	アシードホールディングス	東証2部	15:00					
	9960	東テク	東証1部	15:00					
	9997	ベルーナ	東証1部						

格上げ・買い推奨

※下記のレーティングや目標株価は証券各社が発表したもののうち、フィスコが把握したものを集計しています。

日付	証券会社	コード	社名	レーティング	目標株価(円)
1月20日	三菱	4519	中外薬	NEUTRAL→OVERWEIGHT格上げ	7300→12500
		5714	DOWA	NEUTRAL→OVERWEIGHT格上げ	2970→5610
	東海東京	3141	ウエルシアHD	OUTPERFORM新規	8200
1月21日	SMBC日興	3038	神戸物産	1新規	4900
		3186	ネクステージ	1新規	1500
		3563	スシローGHD	1新規	12800
		4298	プロトコーポ	1新規	1800
		4485	JTOWER	1新規	5400
	UBS	3289	東急不HD	BUY新規	990
	みずほ	6448	ブラザー	買い新規	2760
	東海東京	4187	大有機	OUTPERFORM新規	2840
1月23日	CS	7453	良品計画	OUTPERFORM新規	2800
		7532	PPIHD	OUTPERFORM新規	2300
		7606	Uアローズ	OUTPERFORM新規	3800
	JPモルガン	7752	リコー	UNDERWEIGHT→NEUTRAL格上げ	1250
	三菱	4480	メドレー	BUY新規	1800
1月24日	モルガン	4503	アステラス薬	OVERWEIGHT新規	2250
		8951	日本ビルド	UNDERWEIGHT→EQUALWEIGHT格上げ	785000→857000
		8952	JRE	EQUALWEIGHT→OVERWEIGHT格上げ	760000→840000
		8987	Jエクセレント	EQUALWEIGHT→OVERWEIGHT格上げ	181000→204000

格下げ・売り推奨

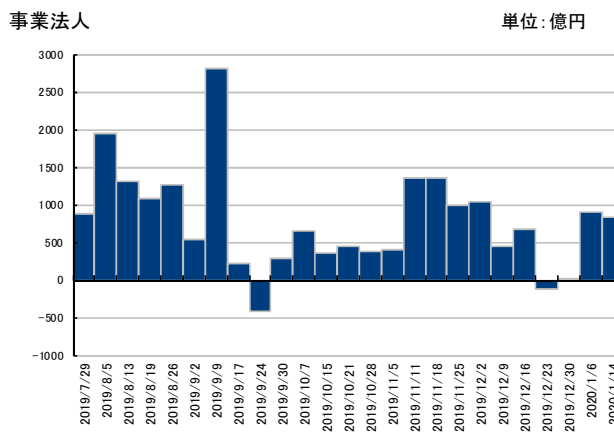
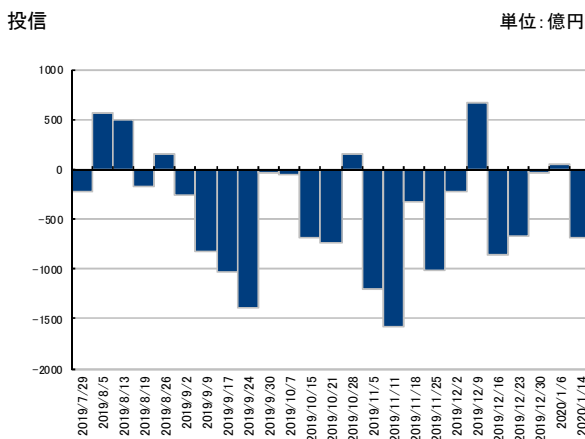
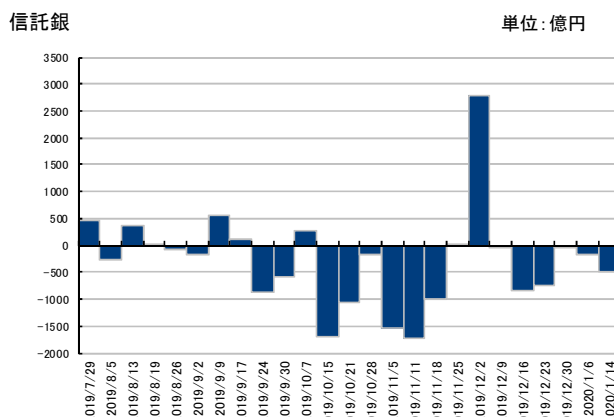
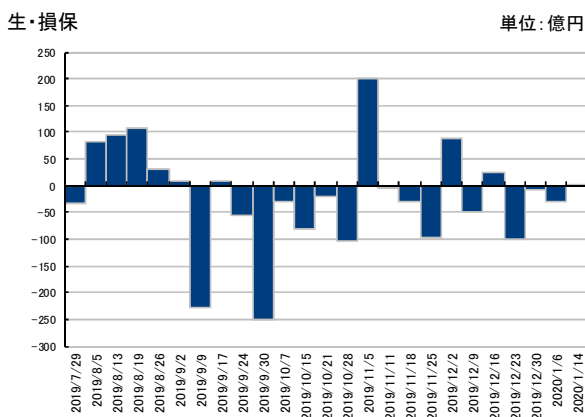
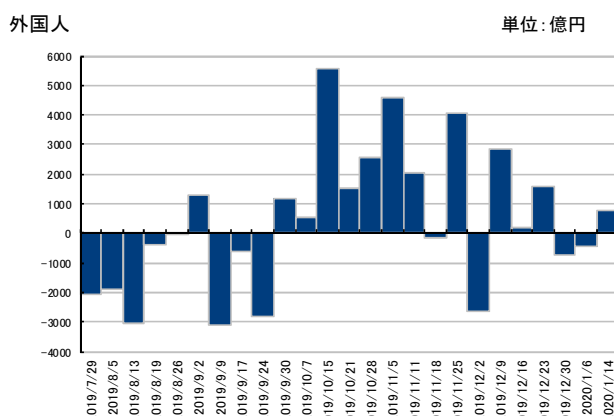
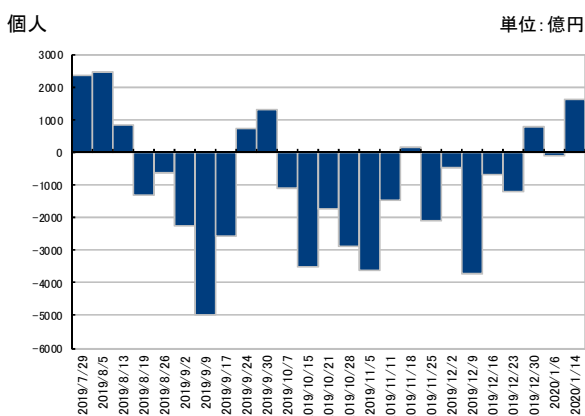
※下記のレーティングや目標株価は証券各社が発表したもののうち、フィスコが把握したものを集計しています。

日付	証券会社	コード	社名	レーティング	目標株価（円）
1月20日	JPモルガン	2501	サッポロHD	NEUTRAL→UNDERWEIGHT格下げ	2200
	三菱	8078	阪和興	OVERWEIGHT→NEUTRAL格下げ	4070→3190
1月21日	みずほ	2809	キューピー	買い→中立格下げ	3370→2600
1月22日	三菱	4970	東洋合成	BUY→HOLD格下げ	4000→4800
	大和	8960	ユナイテッドU	2→3格下げ	196000→200000
1月23日	CS	2782	セリア	UNDERPERFORM新規	3300
	JPモルガン	6724	エプソン	NEUTRAL→UNDERWEIGHT格下げ	1600→1500
	大和	8905	イオンモール	2→3格下げ	2360→2280
1月24日	シティ	4553	東和薬品	中立→売り格下げ	2200

1月第2週:外国人投資家は総合で売り越しを継続

1月第2週の投資主体別売買動向によると、外国人投資家は総合で2852億円と売り越しを継続し、現物については買い越しに転じた。また、個人投資家は総合で1322億円と買い越しに転じた。そのほか、投信は1130億円、生・損保は21億円と売り越しに転じた一方で、信託は3630億円、都地銀は488億円と買い越しに転じ、事法は859億円と買い越しを継続した。

なお、自己は、現物、225先物売り、TOPIX先物買いで2464億円と売り越しに転じた。この週の裁定残は、ネットベースで1349.97億円減の3626.27億円の売り越しとなった。週間の騰落率は日経平均で0.80%の上昇だった。



単位:億円

現物	日付	自己	個人	外国人	投信	事業法人	生・損保	都地銀	信託銀
	19/10/07	▲112	▲1,084	531	▲60	638	▲28	▲157	286
19/10/15	493	▲3,531	5,564	▲688	344	▲80	▲129	▲1,706	
19/10/21	2,107	▲1,751	1,521	▲742	443	▲20	▲90	▲1,054	
19/10/28	854	▲2,885	2,581	146	364	▲104	▲331	▲168	
19/11/05	1,408	▲3,632	4,602	▲1,205	403	200	▲99	▲1,548	
19/11/11	2,417	▲1,451	2,046	▲1,576	1,358	▲4	▲223	▲1,743	
19/11/18	35	124	▲161	▲322	1,350	▲31	▲235	▲983	
19/11/25	▲1,646	▲2,108	4,042	▲1,014	995	▲95	▲52	12	
19/12/02	▲283	▲460	▲2,660	▲234	1,023	87	▲408	2,799	
19/12/09	▲203	▲3,711	2,852	661	449	▲50	▲133	▲59	
19/12/16	1,594	▲705	178	▲857	674	24	▲213	▲841	
19/12/23	1,084	▲1,194	1,553	▲666	▲126	▲100	▲198	▲729	
19/12/30	▲136	802	▲727	▲35	22	▲9	▲92	▲1	
20/01/06	201	▲88	▲455	45	903	▲31	29	▲173	
20/01/14	▲2,053	1,635	751	▲694	833	2	▲10	▲491	

単位:億円

TOPIX先物	日付	自己	個人	外国人	投信	事業法人	生・損保	都地銀	信託銀
	19/10/07	▲393	131	91	101	3	30	▲52	2
19/10/15	▲1,540	124	2,567	▲260	5	36	▲98	▲972	
19/10/21	▲165	14	470	▲370	▲0	17	▲449	517	
19/10/28	▲914	▲57	1,850	▲132	▲5	341	▲135	▲893	
19/11/05	▲1,571	▲4	1,533	276	4	80	591	▲903	
19/11/11	▲2,975	▲13	3,203	▲110	▲1	▲186	114	▲30	
19/11/18	225	▲39	421	▲74	3	▲2	57	▲507	
19/11/25	814	38	▲660	63	▲5	37	▲294	▲81	
19/12/02	2,138	2	1,520	▲556	▲3	▲25	12	▲2,945	
19/12/09	▲921	76	1,536	▲686	4	▲43	▲203	▲34	
19/12/16	▲764	60	1,136	323	▲3	▲33	526	▲1,162	
19/12/23	▲1,636	▲41	725	315	2	72	▲336	930	
19/12/30	▲198	12	▲36	11	▲3	▲43	384	▲128	
20/01/06	3,512	3	▲918	▲84	0	5	▲234	▲2,254	
20/01/14	538	28	▲2,925	▲187	5	40	61	2,273	

単位:億円

日経平均先物	日付	自己	個人	外国人	投信	事業法人	生・損保	都地銀	信託銀
	19/10/07	702	▲422	▲376	481	▲67	▲2	▲144	142
19/10/15	▲1,087	60	3,291	▲2,088	▲36	427	105	▲638	
19/10/21	▲966	▲15	743	▲419	2	▲22	559	132	
19/10/28	▲28	▲175	1,076	▲417	2	▲17	▲417	85	
19/11/05	56	64	108	▲682	▲2	19	▲51	343	
19/11/11	▲372	297	689	▲467	1	▲6	374	▲530	
19/11/18	▲41	135	736	209	11	▲790	▲88	▲118	
19/11/25	110	▲166	342	▲48	▲11	▲449	215	▲33	
19/12/02	12	▲170	210	▲133	▲9	▲94	78	97	
19/12/09	▲1,539	57	1,219	611	▲11	▲97	98	▲153	
19/12/16	1,014	340	828	▲1,500	3	▲198	▲21	▲563	
19/12/23	389	▲69	▲943	508	4	▲128	131	68	
19/12/30	799	▲61	▲508	▲453	▲3	0	31	21	
20/01/06	3,078	▲89	▲1,602	1,175	▲24	61	▲667	▲1,602	
20/01/14	▲949	▲341	▲678	▲249	21	▲63	437	1,848	

※ データは直近の新規上場銘柄の結果とスケジュールを全て掲載しています。
証券会社によって取り扱いが異なりますので、お取引の際は各証券会社にご確認ください。

銘柄名	コード	市場	上場日	仮条件 (円)	公募株数 (株)	売出株数 (株)	公募価格 (円)	初値 (円)	主幹事	1/24終値 (円)
コーユーレンティア	7081	JQ S	2/7	1,740~1,890	800,000	200,000	-	-	いちよし	-
事業内容:	家具、什器・備品 (FF&E)、OA機器のレンタル及び付帯するサービス等									
ジモティー	7082	東M	2/7	960~1,000	50,000	1,220,700	-	-	大和	-
事業内容:	クラシファイドサイト「ジモティー」の企画・開発・運営									
AHCグループ	7083	東M	2/25	-	460,000	100,000	-	-	みずほ	-
事業内容:	障害福祉事業 (放課後等デイサービス、就労継続支援B型、共同生活援助事業所の運営等)、介護事業 (通所介護事業所の運営等)、外食事業等									
Kids Smile Holdings	7084	東M	3/4	-	450,000	350,000	-	-	いちよし	-
事業内容:	東京都、神奈川県、愛知県における認可保育所及び認可外保育施設の運営、ならびに幼児教育に関する事業									

雲上抜け銘柄(東証1部)

コード	銘柄	終値 (円)	先行スパンA (円)	先行スパンB (円)	コード	銘柄	終値 (円)	先行スパンA (円)	先行スパンB (円)
1384	ホクリヨウ	726	617.5	719	1515	日鉄鉱	4880	4455	4847.5
1813	不動テトラ	1768	1410.25	1741.5	1911	住友林	1615	1368.5	1610
1969	高砂熱	1953	1733	1917	3109	シキボウ	1240	982.75	1141.5
3139	ラクトJPN	3915	3797.5	3670	3221	ヨシックス	2972	2726.25	2970
3544	サツドラホールディング	1896	1870	1864	3751	日本アG	388	355.25	385.5
4093	邦アセチレン	1357	1345.75	1347	4298	プロトコーポ	1402	1205.5	1401
4528	小野薬	2630	2042.75	2626	4547	キッセイ薬	3080	2732	3072.5
4611	大日塗料	1188	1038.75	1175	4617	中国塗料	1093	929.75	1035
4728	トーセ	906	857.75	898.5	5659	日精線	3865	2821.25	3636
5929	三和HD	1230	1167.75	1227.5	6167	富士ダイス	781	646	753
6326	クボタ	1789	1689.75	1742.5	6489	前沢工	403	357	394
6771	池上通	1263	1104.5	1243	6869	シスメックス	7940	7194.75	7785
6996	ニチコン	1084	881.25	1077.5	7504	高速	1267	1214.25	1140.5
7715	長野計器	1062	750.5	1002.5	7734	理計器	2230	2046.5	2205.5
7872	エステール	701	628	696.5	8095	イワキ	519	476.25	510
8101	GSICレオス	1363	1207	1331	9039	サカイ引越	6660	6455	6315
9062	日通	6510	6007.5	6475	9099	C&FロジHD	1405	1298.5	1336.5
9385	ショーエイコー	825	811	792.5	9414	BS11	1217	1063.75	1204.5
9422	コネクシオ	1813	1394.5	1783.5	9869	加藤産	3400	3348.75	3365.5
9974	ベルク	6010	5160	5607.5					

雲下抜け銘柄(東証1部)

コード	銘柄	終値 (円)	先行スパンA (円)	先行スパンB (円)	コード	銘柄	終値 (円)	先行スパンA (円)	先行スパンB (円)
2108	甜菜糖	1924	1938.25	2025	2204	中村屋	4240	4278.75	4415
3002	グンゼ	4635	4742.5	5240	3030	ハブ	1062	1171	1070.5
3092	ZOZO	1830	1926	3088	3093	トレファク	908	984	927.5
3396	フェリシモ	1006	1006.75	1245.5	3675	クロスマーケ	374	379	454.5
3925	Dスタンダード	4510	4616.25	4547.5	3969	エイトレッド	1558	1883.5	1611
3975	AOITYOHold	716	744.5	1108	4044	セ硝子	2495	2509.5	2510
4097	高压ガス	821	826.75	868	4183	三井化学	2521	2586	2699
4228	積水化成	789	789.5	932.5	4229	群栄化	2539	2544.25	3067.5
4726	SBテク	2227	2307.25	2436.5	4763	C&R社	1116	1251	1132.5
4979	OATアグリオ	1440	1509.75	2437.5	5021	コスモエネHD	2304	2340	3525
5101	浜ゴム	1977	2022.75	2147.5	5110	住友ゴ	1239	1270.5	1511.5
5334	日特殊陶	2063	2066.5	2614	5480	冶金工	2231	2240	2890
5541	大平洋金	2278	2396.75	3190.5	5711	三菱マ	2842	2915.25	3047.5
5976	ネツレン	875	880.75	968	5986	モリテック	374	379.5	502.5
6048	デザインワン	333	334	664	6282	オイレス工	1600	1632.75	2077.5
6351	鶴見製作所	1843	1926.5	1940	6393	油研工	1733	1745	2119
6463	TPR	1944	1991.75	2432	6473	ジェイテクト	1251	1283.5	1452.5
6474	不二越	4370	4577.5	4667.5	6504	富士電機	3505	3545	3871
6644	大崎電	665	684.25	754.5	6809	TOA	1159	1203.25	1160
6938	双信電機	470	510.75	485.5	7190	マーキュリア	729	739.25	880.5
7240	NOK	1562	1568.5	1831	7269	スズキ	4780	4783	5825
7278	エクセディ	2316	2340.75	3032	7294	ヨロズ	1442	1444.5	1531.5
7480	スズデン	1447	1463.25	1456.5	7518	ネットワン	2172	2858.5	2530
8061	西華産	1307	1340	1819	8086	ニプロ	1270	1270.25	1375
8114	デサント	1870	2042	2306.5	8125	ワキタ	1058	1079	1238.5
8130	サンゲツ	2003	2029.5	2036	8260	井筒屋	244	244.25	249.5
8387	四国銀	968	974.75	1191.5	8630	SOMPO	4232	4258.5	4273
9007	小田急	2454	2566.75	2490.5	9024	西武HD	1753	1820.75	1970.5
9068	丸全運	3000	3199.5	3014	9381	エーアイテイー	1003	1024	1063
9384	内外トランス	1293	1305.25	1500	9699	西尾レント	3025	3050.75	3497
9722	藤田観	2742	2758.5	3046					

【ご投資にあたって】

本レポート記載の内容に従ってお取引される場合、店舗における国内の金融商品取引所に上場する株式(売買単位未満を除く)の場合は約定代金に対して最大1.155%(税込)(ただし、約定代金の1.155%に相当する額が2,750円(税込)に満たない場合は2,750円(税込))の委託手数料をご負担いただきます。

インターネット取引の場合、約定代金が3万円以下の時は、一律110円(税込)、3万円超の時は、約定代金に対して最大1.1%(税込)(オペレーター注文の場合、約定代金に対して最大0.6325%、最低手数料2,750円(税込))の委託手数料が必要となります。コールセンター取引の場合、約定代金に対して最大0.924%(税込)(当該金額が2,750円以下の場合は、2,750円(税込))の委託手数料が必要となります。

また、株式相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等の価格の変動等および有価証券の発行者の信用状況(財務・経営状況含む)の悪化等、それらに関する外部評価の変化等により損失が生じる恐れ(元本欠損リスク)があります。

なお、信用取引などを行う場合は、対象となる株式等または指標等の価格変動により損失の額がお客様の差し入れた委託保証金などの額を上回るおそれ(元本超過損リスク)があります。なお、商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面やお客様向け資料をよくお読みください。

【免責事項】

- 本資料は株式会社フィスコ(以下「フィスコ社」という)独自の調査・判断に基づくものであり、ひろぎん証券株式会社による投資情報ではありません。そのためひろぎん証券は本資料の正確性、完全性について一切の責任を負うものではなく、また、本資料の情報に基づいて被ったいかなる損害についても一切の責任を負いません。
- フィスコ社が提供する投資情報は、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。また、掲載される情報はフィスコ社が信頼できると判断した情報源をもとに作成したものです。その内容及び情報の正確性、完全性または適時性について、フィスコ社は保証を行なっており、また、いかなる責任を持つものでもありません。
- 本文、データなどに関しましては、著作権法などの法律、規制により知的所有権が保護されており、個人の方の本来目的以外での使用や他人への譲渡、販売コピーは認められていません(法律による例外規定は除く)。
- 金融商品(投資信託・外貨預金・公共債等)は、価格の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- 商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、金融商品をお申込の際は、当該商品等の契約締結前交付書面もしくは投資信託説明書(交付目論見書)の内容をよくお読みください。

私たちはお役に立つ情報提供を常に考え、行動しています。



ひろぎん証券

商号等: ひろぎん証券株式会社

金融商品取引業者 中国財務局長(金商)第20号

加入協会: 日本証券業協会

本社 〒730-0032 広島市中区立町2-30 電話: 082-245-5000(代)

<http://www.hirogin-sec.co.jp>

本店営業部	〒730-0032 広島市中区立町2-30	TEL: 082-245-5000	可部支店	〒731-0221 広島市安佐北区可部3-20-21	TEL: 082-815-2600
海田営業所	〒736-0046 広島県安芸郡海田町窪町5-8	TEL: 082-208-5700	広島西支店	〒733-0841 広島市西区井口明神1-17-4	TEL: 082-277-2700
ゆめタウン 広島営業所	〒734-0007 広島市南区皆実町2-8-17 ゆめタウン広島内	TEL: 082-252-8415	東広島支店	〒739-0014 東広島市西条昭和町2-7	TEL: 082-422-3621
福山支店	〒720-0812 福山市霞町1-1-1	TEL: 084-922-1321	廿日市支店	〒738-0024 廿日市市新宮1-9-34	TEL: 0829-31-6611
岡山営業所	〒700-0826 岡山市北区磨屋町1-3	TEL: 086-222-1561	岩国支店	〒740-0018 岩国市麻里布町2-7-7	TEL: 0827-22-3161
府中支店	〒726-0004 府中市府川町335-1	TEL: 0847-45-8500	徳山支店	〒745-0015 周南市平和通2-33	TEL: 0834-31-5350
尾道支店	〒722-0035 尾道市土堂2-7-11	TEL: 0848-23-8121	防府支店	〒747-0801 防府市駅南町4-1	TEL: 0835-22-2871
因島支店	〒722-2323 広島県尾道市因島土生町2017-3	TEL: 0845-22-2291	宇部支店	〒755-0031 宇部市常盤町1-6-32	TEL: 0836-31-1105
竹原支店	〒725-0026 竹原市中央5-5-5	TEL: 0846-22-2295	萩支店	〒758-0027 萩市吉田町64-2	TEL: 0838-25-2121
三原営業所	〒723-0014 三原市城町1-25-1	TEL: 0848-67-6681	東京支店	〒104-0031 中央区京橋2-7-19 6F	TEL: 03-6228-7251
呉支店	〒737-0045 呉市本通3-5-4	TEL: 0823-21-6401	今治営業所	〒794-0022 今治市室屋町1-1-13	TEL: 0898-55-8280
三次支店	〒728-0012 三次市十日市中2-13-26	TEL: 0824-62-3121	松山営業所	〒790-0006 愛媛県松山市南堀端町6-5	TEL: 089-909-3801

ネットセンター(インターネット取引) <http://www.hirogin-sec.co.jp>

コールセンター(コール取引) フリーアクセス: 0120-506-084

資料作成: 株式会社フィスコ

■お問合せ

〒107-0062 東京都港区南青山5-11-9

株式会社フィスコ

電話: 03-5774-2443(情報配信部)

